

GUIDE BOOK

進化する技・深化する知



情報メカトロニクス学科 | AI・情報システムコース / ロボットシステムコース / 機械デザインコース / 生産システムコース

建 設 学 科 | 木造建築コース / 都市・建築コース / 仕上・インテリアコース / 建築デザインコース

ものづくりで社会を支える

—— 技能の分かる技術者 ——

「テクノロジスト」 をめざして

ものづくり大学は、国や自治体、産業界からの大きな期待を受けて、
2001年、21世紀の幕開けとともに開学しました。

理論と実技を融合した革新的なカリキュラムと徹底した少人数実践教育で、
社会で即戦力となる真の実力を身につけることができる工科系大学です。

技能工芸学部

情報メカトロニクス学科

AI・情報システムコース
ロボットシステムコース
機械デザインコース
生産システムコース



建設学科

木造建築コース
都市・建築コース
仕上・インテリアコース
建築デザインコース



ドラッカー氏によって名づけられた「テクノロジスト」とは

ものづくり大学の英語名 Institute of Technologistsは、社会生態学者であり米国クレアモント大学院教授で、「マネジメントの父」とも呼ばれる経営学の第一人者である故ピーター・F・ドラッカー氏によって名づけられました。「テクノロジスト」とは、ものづくりのベースとなる知識労働と肉体労働の両方を行える人、つまり、単に理論がわかるだけでなく、高度な技術の腕も併せ持っている人のことを言います。



CONTENTS

- 02 大学理念/学長メッセージ
- 03 MONO BASE
- 04 数字で見るものづくり大学
- 06 学生プロジェクト
- 09 学生表彰
- 10 インターンシップ制度
- 12 就職&キャリアサポート体制
- 16 内定者&卒業生インタビュー
- 18 情報メカトロニクス学科
- 26 建設学科
- 34 キャンパス&タウンマップ
- 36 イベントカレンダー
- 37 県外出身者の声
- 38 学生寮
- 40 出身地別入学者状況・出身高校一覧
- 42 クラブ・サークル・プロジェクト
- 44 ライフスタイル ～学生の日～
- 46 入試情報
- 48 学生納付金/奨学金制度
- 49 入試Q&A
- 50 大学院
- 51 学校法人ものづくり大学
- 52 OPEN CAMPUS

学生の学科・学年、卒業生の所属は2024年3月時点のものです。2022年4月、「総合機械学科」は「情報メカトロニクス学科」に名称変更しました。

MONOTSUBURI UNIVERSITY

ものづくり大学

ものづくり大学は、基本的技能と「ものづくり魂」を基盤に据え、そこに科学・技術の知識とマネジメント能力を加え、新時代を切り拓く感性と倫理観を備えた人材の育成を目指しています。ここでは実学を重視し、従来のように理論から入るのではなく、まず現実にもものに接し、ものの命を体感、体得し、そこから問題を発見し、自らその解決方法を見出し、自ら企画して製作するというプロセスを大切にしています。そのため、従来の理工科系大学とは全く発想を変え、多くの実習の科目と長期間のインターンシップがあります。学生諸君には厳しい研鑽・努力が求められますが、きっと将来、大きな意味をもつと思います。このようにして、「ものづくり」を通して、自己実現できるパイオニアを育成する。それが、ものづくり大学です。

大学の基本理念

- 01 ものづくりに直結する実技・実務教育の重視
- 02 技能と科学・技術・経済・芸術・環境とを連結する教育・研究の重視
- 03 時代と社会からの要請に適合する教育・研究の重視
- 04 自発性・独創性・協調性をもった人間性豊かな教育の重視
- 05 ものづくり現場での統率力や起業力を養うマネジメント教育の重視
- 06 技能・科学技術・社会経済のグローバル化に対応できる国際性の重視

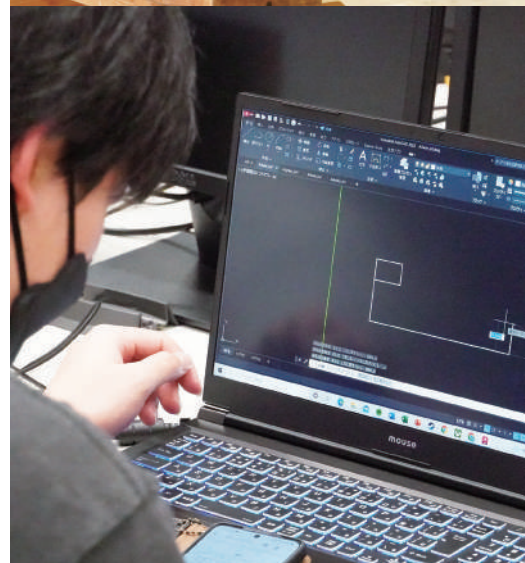
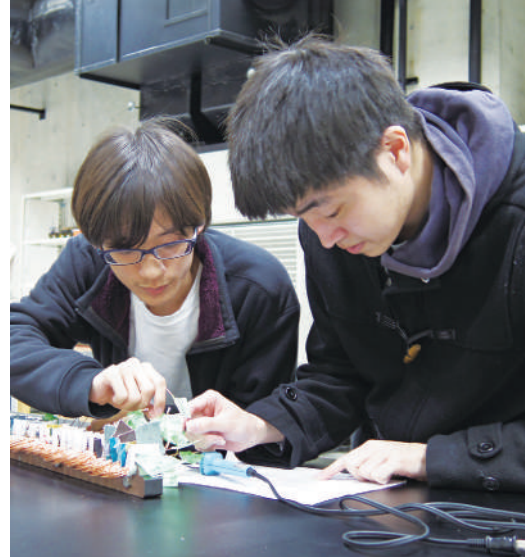
ごあいさつ

テクノロジストが文明社会を支える

ものづくり大学は、文明社会の持続発展に不可欠なテクノロジストを育成する大学です。「マネジメントの父」と呼ばれる著名なドラッカー教授が提唱した「テクノロジスト」、すなわち知識の裏づけと理論を基盤とした技術に加えて、ものづくりを実践できる技能にも秀でて21世紀の文明社会の持続発展を支える人材を輩出してきました。このために、本学の教育体系と設備は他に類を見ない特長をもっています。産業界の最前線で活躍した実践的技術力に優れた教員も多く、懇切丁寧に、時に厳しく、そして社会で頼られる人材に皆さんを導きます。その結果、本学の卒業生は様々なものづくり産業界のみならず社会科学系の人材が活躍するような分野でも高い評価をいただき、就職率は開学以来の平均で97%を誇ります。みなさん、我が国初のテクノロジストの育成拠点として21世紀の最初の年に開学したものづくり大学で学んで、社会に羽ばたいてみませんか。



学長 國分 泰雄



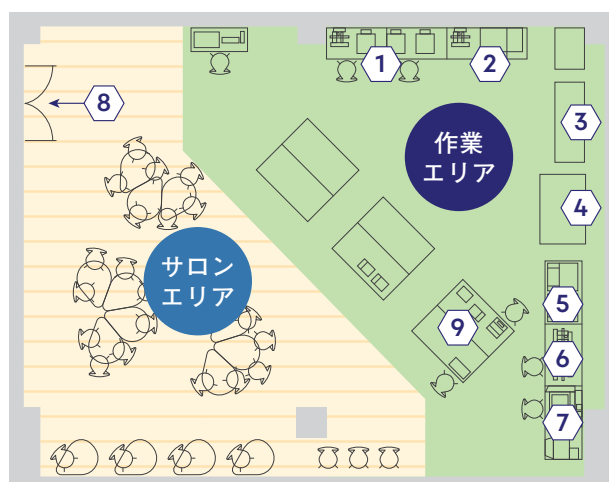


NEW!!

MONO BASE開設!

学生が自由に広く利用できる 学生工房を設置します

2024年4月、MONO BASEを開設します。テーマは、【ものづくりを実感し、楽しめる工房】です。最新のデジタル機器を導入し、在学生や企業のエンジニア、高校生や中学生、地域住民の方々が集う場所として提供します。新しいアイデアを試したり、エンジニアリング、デザイン、ビジネス、アートなど、異なる専門分野の人々が集う環境を提供することで、持続可能なデザインやものづくりに焦点を当て、今後の社会課題解決に取り組んでいきます。



1 3Dプリンター

オリジナルモデル・パーツなど、3Dアプリで設計したデータを立体出力することができます。



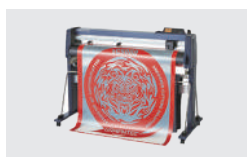
2 溶剤プリンター

布地やステッカーなど、用途に合わせた素材にプリント・カット・加工することができます。



3 UVプリンター

表面装飾、仕上げ用に活用します。厚紙や普通紙、OPP・PETフィルムなどに大判印刷できます。



4 カuttingプロッター

大判プリンタと組み合わせたオンデマンドによる、高精細カット加工ができます。



5 3Dモデリングマシン

さまざまな樹脂素材を高精度に切削可能です。モデル、パーツ、治具等、多様なニーズに対応。



6 工業用ミシン

布用の一般ミシンと、革製品を加工できる工業用ミシンを設置。幅広い縫製用途に対応します。



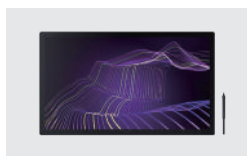
7 レーザー加工機

アクリルや木材、ゴム、革素材はCO2レーザー、金属加工はファイバーレーザーと使い分け可能。



8 木工CNCルーター

木材、プラスチック、アルミニウムなどのデジタル加工に最適な、万能加工マシンです。



9 液晶ペンタブレット

デザインやアニメーション制作にかかせない、Wacom製ペンタブレットを設置。



CAD/CAM環境

建築用、板金用CAD/CAMが利用できる環境を整備。多様なものづくりを応援します。

MONOTSUKURI



数字で見る、ものづくり大学 🔍

ものづくり大学の最大の強みである教育力、そして就職力。

数字で裏付けられた特徴的なカリキュラムや充実した教育環境があります。

基礎課程を学び実体験を
踏まえた上でコースを選択できる

2 学科 **8** コース

クォータ(4学期)制で
横断的に幅広く
授業を履修

4 学期

4年間の
開講授業科目は
各学科約170科目

約 **170** 科目

最新鋭機器や設備、企業で
使われている最新ソフトが揃い、
小型の3Dプリンタも1人1台

1 人 **1** 台

各界一流の技術者から学ぶ
非常勤講師数335人

335 人

教員の半数以上が、
企業勤務経験者

50 % 以上

2年次第2クォータに
実働40日間におよぶ
長期間のインターンシップ

40 日間



DATA

インターンシップ受け入れ
企業数は全国に2415社

2,415 社

インターンシップ
参加学生の満足度96%

96 %

学内企業説明会には
約230社の企業が参加

約 **230** 社

年間30回を超える
就職セミナー・ガイダンス

30 回以上

教員1人あたりの
指導学生数9人は
全国屈指の少人数制

9 人

創立以来平均97%の就職率
「実践力」に裏付けられる
就職の強さ

97 %

内定先満足度96%
第一志望、志望度の高い
企業に合格

96 %

大学キャンパス内にある
ドームトリ(学生寮)は入学
定員300名に対して200室

200 室

ものづくり大学を応援
してくれている企業・団体※

234 社・団体

※「ものづくり大学教育研究推進連絡協議会」会員数



PROJECT

学生プロジェクト

PROJECT

01

ロボコン プロジェクト

NHK学生
ロボコン2023
本選出場!

NHK学生ロボコンの優勝を目標に、ロボット開発に必要な知識や技術・技能を自主的に学び、大会に出場するためのロボット製作を行っているプロジェクトです。NHK学生ロボコン2023は、全国から事前審査を通過した大学や高等専門学校など22のチームが参加。ものづくり大学の「イエロージャケッツ」も出場を果たしました。



興味のある分野について、企画・製作・研究などを学生が主体的に行う活動のことです。
活動には、大学が資金援助を行っています。



PROJECT

02

宇宙開発研究 プロジェクト

第19回種子島
ロケットコンテスト大会
優勝・ベスト
デザイン賞
受賞!

ものづくり大学宇宙開発研究プロジェクトが第19回種子島ロケットコンテスト大会に出場しました。この大会は、日本国内の高等学校、高等専門学校、大学やその他社会人が参加可能な大会です。本学からは、6チームが競技に参加し、高度部門で優勝した他、ベストデザイン賞を受賞しました。



PROJECT

03

学生フォーミュラ プロジェクト

他のチームが加工できないような
部品でも学内で製作できる
部品内製率の高さが自慢です!

学生フォーミュラプロジェクト「MONO Racing EV」が2022年9月6日(火)～9月10日(土)の5日間にわたり、静岡県小笠山総合運動公園にて開催された「学生フォーミュラ日本大会2022ーものづくり・デザインコンペティションー」に参加しました。本学は、昨年からEV(電気自動車)クラスにチャレンジしています。



PROJECT

04

技能五輪

第61回
技能五輪全国大会
4名が入賞
しました!

技能五輪全国大会は、全国からプロを含めた23歳以下の技能者が様々な分野の技能レベルで日本一を競う大会です。第61回技能五輪全国大会は2023年11月17日(金)から11月21日(火)の間、愛知県国際展示場を主会場に開催され、建設学科から4職種6名(建築大工職種2名、家具職種2名、左官職種1名、造園職種1名)の学生が出場しました。造園職種で金賞、建築大工職種で銀賞・敢闘賞、家具職種で敢闘賞を受賞しました。

金賞

■ 造園職種

田子 雅也 建設学科3年(群馬県立勢多農林高等学校 出身)

☆ 2024年9月にフランスのリヨンで開催される技能五輪国際大会に出場予定

銀賞

■ 建築大工職種

松村 拓夢 建設学科3年(埼玉県立熊谷工業高等学校 出身)

敢闘賞

■ 建築大工職種

坂本 源 建設学科2年(島根県立松江工業高等学校 出身)

■ 家具職種

藤井 駿一 建設学科3年(東京都立工芸高等学校 出身)

出場学生

■ 家具職種

重松 宏征 建設学科2年(松山聖陵高等学校 出身(愛媛県))

■ 左官職種

山田 美和 建設学科3年(長野県諏訪二葉高等学校 出身)



ものづくり大学には、建設学科・情報メカトロニクス学科協働で世界的名作と称される住宅や工業製品などを原寸で忠実に再現し、ホンモノのものづくりを体感する「世界を変えたモノに学ぶ・原寸プロジェクト」という教育プログラムがあります。

PROJECT

05

現存する最古の茶室
国宝『待庵』を再現

ものづくり大学では、待庵の原寸レプリカの制作にあたり、①設計班、②木工班、③建具班、④仕上班、⑤土壁班、⑥金具班の6班に分かれ京都で調査を行い、両学科の学生・教職員で再現に向けて全力で取り組みました。



PROJECT

06

巨匠ル・コルビュジェ
の作品を再現

近代建築の巨匠、建築家ル・コルビュジェの作品・カップマルタンの休暇小屋を学生たちが自分たちの手で忠実に再現しました。現地に足を運んで実測し、内部の家具や造作の配置まで徹底的に作り込みました。





学生表彰

学外の団体が主催するプロジェクトやコンテスト等に参加して、主催団体から表彰された学生や、卒業研究等で高い評価を受けた学生に対して、学長特別表彰および学長表彰が贈られます。

学長特別表彰

★ 第60回技能五輪全国大会 (造園職種)において銀賞



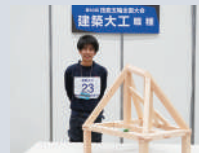
建設学科2年 柏木淳志君が、第60回技能五輪全国大会(造園職種)において銀賞を受賞しました。また、彩の国青年マスターも併せて受賞しました。

★ 第60回技能五輪全国大会 (タイル張り職種)において銅賞



建設学科2年 林和真君が、第60回技能五輪全国大会(タイル張り職種)において銅賞を受賞しました。また、彩の国青年マスターも併せて受賞しました。

★ 第60回技能五輪全国大会 (建築大工職種)において銅賞



建設学科2年 松村拓夢君が、第60回技能五輪全国大会(建築大工職種)において銅賞を受賞しました。また、昨年、一昨年と入賞しており、3年連続の入賞となりました。

★ 第60回技能五輪全国大会 (建築大工職種)において銅賞



建設学科3年 小堀奨栄君が、第60回技能五輪全国大会(建築大工職種)において銅賞を受賞しました。

★ 第13回Japan Steel Bridge Competition 2022において美観部門 優勝



第13回Japan Steel Bridge Competition 2022においてもものづくり大学Aチーム(建設学科4年 後藤七海さん他12名)が美観部門で優勝を獲得しました。

★ 鴻巣市指定有形文化財 圓通寺観音堂の建物調査研究が埼玉新聞朝刊、産経新聞朝刊、東京新聞朝刊、朝日新聞朝刊に掲載



大学院2年 川野祥吾君が鴻巣市指定有形文化財である圓通寺観音堂の建物を調査研究し、埼玉新聞朝刊、産経新聞朝刊、東京新聞朝刊、朝日新聞朝刊に掲載されました。

学長表彰

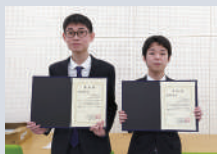
※総合機械学科は2022年4月に情報メカトロニクス学科に名称変更しました。各情報は表彰当時のものです。

★ 「開放特許を活用した学生アイデア発表会in埼玉」で奨励賞



総合機械学科4年 草野龍星君他5名が令和4年度「開放特許を活用した学生アイデア発表会in埼玉」(さいしんコラボ産学官主催)において奨励賞を受賞しました。

★ 「設計コンテスト2022」にて優秀発表賞



総合機械学科4年 長田竜治君、CHENG YONGJIE君が「設計コンテスト2022」にて優秀発表賞を受賞しました。

★ 吹上駅自由通路フラワーデザインアートプロジェクトに参画し、鴻巣市より感謝状贈呈



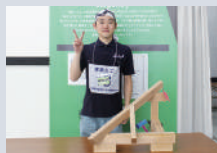
総合機械学科4年 山田開渡君他7名が吹上駅自由通路フラワーデザインアートプロジェクトに参画し、鴻巣市より感謝状が贈呈されました。

★ 第60回技能五輪全国大会 (家具職種)において敢闘賞



建設学科3年 桐山実久さんが、第60回技能五輪全国大会(家具職種)において敢闘賞を受賞しました。

★ 第17回若年者ものづくり競技大会 (建築大工職種)において銀賞



建設学科2年 森上雄介君が埼玉県代表として第17回若年者ものづくり競技大会建築大工職種に出場し、銀賞を受賞しました。

★ 第13回Japan Steel Bridge Competition 2022において美観部門 準優勝



第13回Japan Steel Bridge Competition 2022においてもものづくり大学Bチーム(建設学科3年 小林駿君他6名)が美観部門で準優勝を獲得しました。

★ 行田市小見「真観寺」仁王門 調査研究が埼玉新聞朝刊掲載



建設学科4年 青木季羽君、平良浩太君が調査研究した、行田市小見「真観寺」仁王門について、埼玉新聞朝刊に掲載されました。

★ 岩手県陸前高田市気仙町今泉における「集いの場」を設計制作し、東海新報に掲載



建設学科4年 村上緑さん他3名が、岩手県陸前高田市気仙町今泉における「集いの場」を設計制作し、東海新報に掲載されました。

★ 笠原児童センター、鴻巣市立大芦小学校など17の公共施設へパネルスクリーン、折りたたみテーブルなど27品目82点を寄贈



鴻巣市とのつくり大学との連携協力に関する協定(2014.1.21)として建設学科4年 上村直人君他6名が製作したパネルスクリーン、折り畳みテーブルなど27品目82点を鴻巣市の公共施設へ寄贈しました。

★ 第18回、第19回種子島ロケットコンテスト大会において入賞

総合機械学科4年 小林直輝君他23名が第18回、第19回種子島ロケットコンテスト大会において入賞しました。第18回大会では、滞空・定点回収種目で1位、ペイロード有翼滞空種目で1位、高度種目で4位と5位、インテリジェントロケット種目で2位と3位の入賞。第19回大会では、高度種目において、1位とベストデザイン賞を受賞しました。



★ 学術団体「アーバンインフラ・テクノロジー推進会議」(UIT) 投稿論文「奨励賞」

大学院2年 中村亮太君、松本崇洸君の投稿論文が学術団体「アーバンインフラ・テクノロジー推進会議」(UIT)において、奨励賞を受賞しました。2022年度第34回技術研究発表会にて発表しています。論文題名「ポストコロナにおける観光地SNSマーケティング最適化にむけた基礎的研究〜埼玉県長瀬町の事例〜」



★ 行田市の「花いっぱい運動」にもものづくり大学とテクノ・ホルティ園芸専門学校が協力し、熊谷経済新聞、NHK首都圏ネットワーク、NHK NEWS WEB、行田ケーブルテレビ浮き城から版に取り上げられる



行田市の「花いっぱい運動」にもものづくり大学(大学院1年 三森公威君他4名)とテクノ・ホルティ園芸専門学校が協力し、その取り組みが熊谷経済新聞、NHK首都圏ネットワーク、NHK NEWS WEB、行田ケーブルテレビ浮き城から版に取り上げられました。

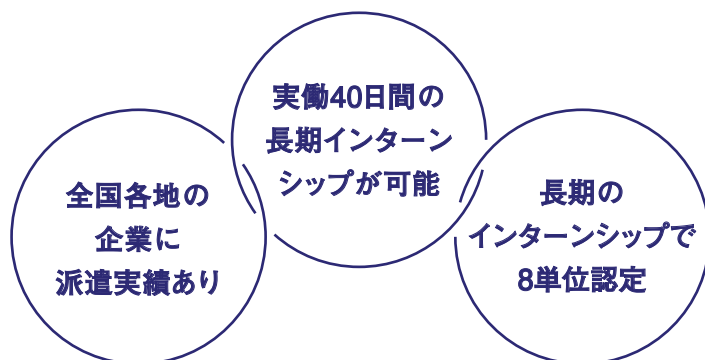


充実したインターンシップが 確かな「実践力」と「自己成長」につながる

インターンシップ受け入れ企業数 (2002年～2023年)

延べ **7,540** 社

ものづくり大学のインターンシップは、ものづくり教育の実践的カリキュラムの中で、将来企業で活躍するための社会人を身につけるキャリアアップ教育として位置づけられています。実務現場での研修を通して、学習意欲を高めるとともに、仕事をする意味や職場での考え方、コミュニケーションの必要性など社会人としての素養を高めます。また4年次には、卒業研究などにつながる高度なインターンシップを正規科目として配置しています。



情報メカトロニクス学科

2年次	基礎(必修) インターンシップ	実働40日間	時期
			第2クオータ：6月中旬～8月初旬

機械加工・設計・電気・制御・情報・生産管理・マネジメントなどについて製造業および関連する企業等の生産現場で実務を経験し、ものづくりの様々な様子や現場での決まりごとを知ることで、工夫する力、創造する力を養うとともに、仕事をする意味を理解し、自らの適性を見つめ、将来像を構築します。

4年次	専門 インターンシップ	実働20日間 または40日間	時期
			第1クオータ：4月初旬～ 第3クオータ：11月末頃

専門とする技能・技術について、企業等の生産などの諸現場で実務を経験し、自らの能力レベルを把握し、就職を念頭に置いてその向上に努めます。

実施例	業種別	電気・電子機器関連	金属加工製品	非鉄金属加工・化学製品
		機械装置・部品	自動車・陸運関連	コンピュータソフトウェア
	職種別	組立・製造	試験・研究	設計
		ソフトウェア開発	生産技術	評価・管理

インターンシップ先

株式会社シード



有意義な社会経験になりました

40日間の長期インターンシップは、コンタクトレンズ・レンズケア商品の製造・販売をしている株式会社シードで行いました。担当したのは製造加工設備のメンテナンス業務です。アルバイト経験はあったのですが、企業での勤務は緊張感があり有意義な社会経験ができました。私は金属加工技術に自信があるので、今回の経験を活かし関連する企業を目指したいと思っています。

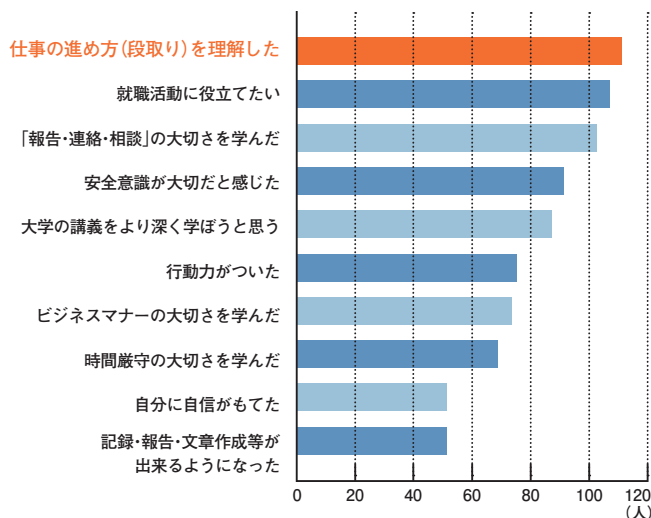
坂本 りく丸 情報メカトロニクス学科2年
埼玉県立大宮工業高等学校出身

年間スケジュール

12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
受入依頼 大学では受入企業を開拓しています。		ガイダンス・選考 学生はガイダンスで説明を聞いたり、教職員に相談しながら、インターンシップ先を選び申し込みを行います。			セミナー 「安全セミナー」や「マナーセミナー」など事前教育を行います。		インターンシップ 学生は希望した企業等でインターンシップを行います。		レポート提出 学生はインターンシップの成果を報告します。

学生アンケート

■ インターンシップで得られたこと



インターンシップの成果

インターンシップを経験して何が得られたかという設問に対し、「仕事の進め方(段取り)を理解した」という回答が最も多い結果となり、将来を見据えてインターンシップ先企業を選んでいることが窺える。

研修企業からの評価・感想

インターンシップ制度の感想



研修企業の声

社会人経験がほぼ皆無の学生にとって期間を設けて経験が積めることはかなり良いことであり、特に必修科目として設けられていることはかなり魅力的だと感じました。また、近年問題となっている学生と企業間とのミスマッチにによる早期退職や、希望の職種への理想と現実のギャップを無くしていくという意味ではかなり良い試みであると思っています。



研修企業の声

インターンシップは40日間と期間が長く、その経験は、社会人として意識が変わるきっかけになると思います。「今後の就職活動に活かせる点」、「働くとはどういうことかを体験できる点」など、インターンシップの意義を学生に一層アピールして頂けると良いと感じました。

情報メカトロニクス学科

- 作業に真面目に取り組み、とても高い集中力に感心しました。ややおとなしい性格かもしれませんが質問や意見を求めるとしっかり答えてくれるので、指導する立場からすると、とても楽に話すことが出来ました。作業上でのパフォーマンスも高く安心感が非常に好印象です。
- ものや手を動かすことに対しての勤が良く、このままがんばることで唯一無二の人材になれるポテンシャルがあると感じました。また、どの作業に対しても楽しんで取り組んでいる印象があり、プロフェッショナルにもゼネラリストにもなれるような柔軟性も感じました。

建設学科

- 礼儀正しく、挨拶や話し方から好印象を持った。仕事の内容に拘らず、積極的に取り組み、実践する様子が伺えた。研修現場が都市部での工事であり、土木技術以外に複雑な配慮が必要となる仕事であったが、毛嫌いなこともなく、素直に受入れて取り組んでいた。執着せずに学び取り、それを発信できる人間と思えたので、将来有望な技術者になると期待できる。
- 仕事に向き合う姿勢や、働くことに対しての価値観がとても素晴らしい、この先の建設業界にとって、貴重な人材だと思いました。

建設学科

2 年 次	基礎(必修) インターンシップ	実働40日間	時期
			第2クォータ：6月中旬～8月初旬

建築・土木・木造・設計・エクステリア・インテリア・施工管理などについて建設業及び建設関連業の様々な様子を知り、建設現場の実務の流れ、段取り、工程計画・管理、安全などの基礎事項を体験し、今後、自分が果たしうべき役割を考えます。

建築士基礎インターンシップ

測量基礎インターンシップ

一般基礎インターンシップ

4 年 次	専門 インターンシップ	実働40日間	時期
			第1クォータ：4月初旬～ 第3クォータ：11月末頃

専門とする技能・技術の分野について、生産計画、現場制作及び施工、現場管理、企画設計などの業務を体験し、就職に向けて、その能力の向上に努めます。

建築士専門インターンシップ

測量専門インターンシップ

一般専門インターンシップ

実施例	業種別	総合建設業	設計・コンサルタント	工務店
	職種別	専門工事業	土木・造園業	舞台・美術
	職種別	施 工	設 計	管 理
	職種別	測 量	生 産	試験・研究

インターンシップ先

竹並建設株式会社



建築をさらに学びたいと実感

インターンシップ40日間は竹並建設株式会社でお世話になりました。地域密着型の総合建設会社です。CAD設計や複数の建設現場を見学、お客様との打ち合わせに参加させて頂いたり、多くの工程を経験することができました。知らなかった分野にも興味を持てるようになりましたが、建築に対する知識不足を実感し、さらに建築を学びたいという気持ちが強くなりました。

佐藤 つくし 建設学科2年
関東学園大学附属高等学校出身(群馬県)



就職&キャリアサポート体制

CAREER

就職率に表れない実績。それは憧れの企業に就職ができること

就職率*

97%

創立以来平均97%*の就職率を達成しています。

★ 2004～2023年卒業生の平均就職率

就職率だけでなく
就職満足度も高める支援体制

トヨタグループ・日立グループ・清水建設グループ等への就職に強く、伝統木造や精密加工などの特別な技術を有する企業への就職など、高い就職率を達成しています。その秘密は学生一人ひとりに対するきめ細やかなサポートと、豊富なガイダンス等の開催。早くから社会への意識を育て、学生の希望する進路の実現を支援しています。

3つのポイント

POINT

1



キャリア基盤を築く 「社会人基礎力 育成講座」

社会人として働くことの意味を考え、活躍するために必要な能力や、具体的に就職活動に役立つ知識やスキルを学ぶため、1年次～4年次のカリキュラムとして「社会人基礎力育成講座」を組み込み単位認定しています。



POINT

2



社会経験をはぐくむ 「インターンシップ」

ものづくり教育の実践的カリキュラムの中で、将来企業で活躍するための社会人を身に付けるキャリアアップ教育として位置づけられています。実務現場での研修を通して学習意欲を高め、仕事をする意味や職場での考え方、コミュニケーションの必要性など社会人としての素養を高めます。



POINT

3



学びを将来に繋ぐ 「就職支援」

学年にかかわらず、将来に対する悩みや不安などを企業等で活躍している専門のキャリアカウンセラーが個別に対応しています。面談方法は、対面からオンラインまで、学生の個々の悩みに寄り添い「進路・就職」をサポートしています。





大手企業へも多数就職！



大手企業就職率

50%以上

トヨタグループ

94人

日立グループ

72人

清水建設グループ

63人

大和ハウスグループ

47人

三菱グループ

26人

(2004年～2023年度卒業生)

主な就職先企業・進学先一覧 (04～23年度学部卒業生4,731名、06～23年度大学院修了生173名)

【情報メカトロニクス学科】

■輸送用機械器具製造業

トヨタ自動車株式会社
日産自動車株式会社
株式会社デンソー
株式会社SUBARU
株式会社IHI
本田技研工業株式会社
株式会社豊田自動織機
日野自動車株式会社
株式会社アイシン
株式会社三井E&S
マレリ株式会社
UDトラックス株式会社
ダイハツ工業株式会社
日立Astemo株式会社
株式会社アイチコーポレーション
トヨタ車体株式会社
トヨタ自動車東日本株式会社
株式会社IHIタボ
株式会社ミツバ

■電機機械器具製造業

株式会社日立製作所
パナソニックホールディングス株式会社
三菱電機株式会社
沖電気工業株式会社
富士電機株式会社
双葉電子工業株式会社
日立グローバルソリューションズ株式会社
マックス株式会社
株式会社タムラ製作所
株式会社JVCケンウッド
アイデンエンジニアリング株式会社
ソニー・エレクトロニクス株式会社
新東工業株式会社
シャープ株式会社
キヤノン電子株式会社
■一般機械器具製造業
株式会社アマダ
キヤノン株式会社
株式会社小松製作所

ミネベアミツミ株式会社
日本精工株式会社
株式会社ニコン
SMC株式会社
カシオ計算機株式会社
コナミグループ株式会社
株式会社ジェイテクト
株式会社牧野フライス製作所
株式会社キッツ
株式会社牧野フライス製作所
株式会社オクムラ株式会社
株式会社平和
グローリー株式会社
芝浦機械株式会社
株式会社日立ハイテク
株式会社マースエンジニアリング
芝浦メカトロニクス株式会社
前澤工業株式会社
旭ダイヤモンド工業株式会社
シチズンマシナリー株式会社

■金属製品製造業

旭メタルズ株式会社
YKK株式会社
プレス工業株式会社
株式会社アーレスティ
小池酸素工業株式会社
株式会社エフテック
日鉄溶接工業株式会社
日東工器株式会社
株式会社稲葉製作所
株式会社木村鋳造所
■化学工業及びプラスチック・ゴム製品・食品など製造業
ビジョン株式会社
株式会社ニフコ
中央化学株式会社
ニッコー株式会社
鬼怒川ゴム工業株式会社

三菱鉛筆株式会社
株式会社キングジム
ヤマザキビスケット株式会社
株式会社フコク
天昇電気工業株式会社
グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社
HARIO株式会社
■機械設計・システム・ソフトウェア関連・試験研究業
富士ソフト株式会社
三菱電機エンジニアリング株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・エムイー
■印刷・同関連業
共立印刷株式会社
明和グラフィック株式会社
■運輸業
東日本旅客鉄道株式会社
■建設・設備・リサイクル関連業
トヨタホーム株式会社
株式会社日立ビルシステム

三菱電機ビルソリューションズ株式会社
株式会社レオパレス21
■卸売・小売・サービスなど
国立研究開発法人理化学研究所
株式会社バンダイ
株式会社壽屋
株式会社ミスミグループ本社
コンビニ株式会社
株式会社シード
株式会社トミーテック
■大学院など進学
ものつくり大学大学院
九州大学大学院
上越教育大学大学院
電気通信大学大学院
東京工業大学大学院
北陸先端科学技術大学院大学

【建設学科】

■一般土木建築工事業

清水建設株式会社
大成建設株式会社
鹿島建設株式会社
株式会社大林組
五洋建設株式会社
西松建設株式会社
前田建設工業株式会社
三井住友建設株式会社
東島建設株式会社
株式会社フジタ
株式会社熊谷組
株式会社安藤・間
東洋建設株式会社
西武建設株式会社
株式会社浅沼組
北野建設株式会社
飛鳥建設株式会社
大末建設株式会社
株式会社鴻池組
株式会社福田組

東鉄工業株式会社
東武建設株式会社
村本建設株式会社
埼玉建設株式会社
京王建設株式会社
■土木工事業
前田道路株式会社
ライト工業株式会社
日特建設株式会社
日本基礎技術株式会社
福田道路株式会社
双葉鉄道工業株式会社
株式会社富士植木
株式会社石勝エクステリア
向井建設株式会社
■建築工事業
(木造・リフォーム含む)
大東建託株式会社
大成ユーレック株式会社
トヨタT&S建設株式会社
株式会社ミルックス

株式会社金剛組
株式会社棟匠
株式会社エスシー・プレコン
株式会社シミズ・ビルライフケア
株式会社こもだ建総
株式会社魚津寺工務店
伝匠舎株式会社石川工務所
株式会社平成建設
■ハウスメーカー
大和ハウス工業株式会社
積水ハウス株式会社
住友林業株式会社
三井ホーム株式会社
株式会社ヤマダホームズ
株式会社日本ハウスホールディングス
ミサワホーム株式会社
タマホーム株式会社
トヨタホーム東京株式会社
株式会社スウェーデンハウス
株式会社松家住宅
株式会社木下工務店

株式会社AQGroup
ボラス株式会社
株式会社一条工務店
■専門工事業
株式会社乃村工務社
日比谷総合設備株式会社
株式会社丹青社
新日本空調株式会社
株式会社ヤマト
株式会社巴コーポレーション
日本ファブテック株式会社
TMES株式会社
朝日工業株式会社
株式会社シミズアウト
株式会社小西美術工藝社
株式会社船場
株式会社オクジュー
■建設資材など各種製造業
株式会社マキタ
株式会社デザインアーク
ホーチキ株式会社

株式会社内山アドバンス
ハイビック株式会社
太平洋プレコン工業株式会社
淀鋼商事株式会社
株式会社天童木工
飛騨産業株式会社
■設計・デザイン・コンサルタントなど
昭和株式会社
株式会社成田エアポートテクノ
日本メックス株式会社
株式会社IINA新建築研究所
株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
株式会社俳優座劇場
株式会社ビーディシステム
株式会社中村勉総合計画事務所
株式会社坂倉建築研究所
■運輸業
東日本旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社

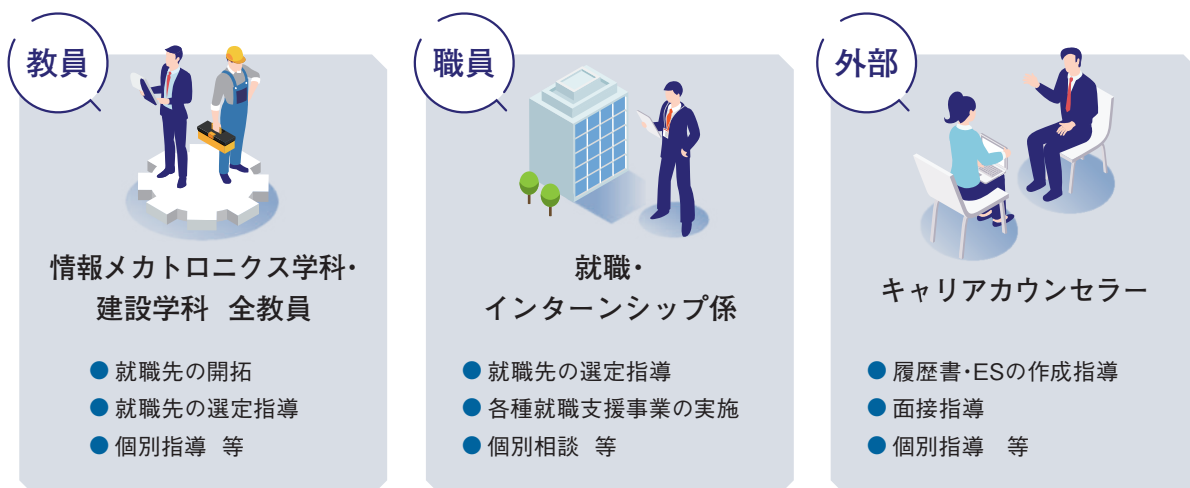
■卸売・小売・サービスなど
(不動産含む)
日神不動産株式会社
大成有楽不動産株式会社
ダイア建設新潟株式会社
株式会社アーネストワン
スタートコーポレーション株式会社
日本ハウズイング株式会社
株式会社三栄建設設計
株式会社飯田産業
中央職業能力開発協会
■大学院など進学
ものつくり大学大学院
千葉大学大学院
日本大学大学院
日本工業大学大学院
前橋工科大学大学院



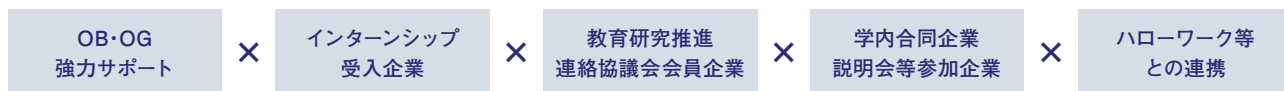
就職&キャリアサポート体制

CAREER

ものづくり大学では、年30回以上の就職セミナーガイダンス、および学内の企業説明会を開催しています。
その他にも、履歴書の添削、キャリアカウンセラーによる相談など、充実した就職支援を行っています。



相互連携した強力な就職支援



就職サポート

01 就職セミナー年20回以上開催！



学部3年
大学院1年
● 就職活動ガイダンス
● 履歴書 ● ES対策
● 面接対策 ● 筆記対策 等

就職活動の本格始動前にスケジュールや業界・業種の研究を進めながら事前準備として、自己分析やエントリーシート(文章)作成の仕方を支援しています。3年生はもちろん、1、2年生の参加も歓迎しています。

02 就職力強化合宿を年2回開催！



就職力の達成度確認と
ブラッシュアップ！
1泊2日の宿泊型研修！

12月	就職力強化合宿
2月	就活直前合宿

就職活動で志望先の内定を得るため、自分がどんな考えを持っていてどんな魅力がある人物なのかを把握し、自分の強みを相手に伝えるためのコミュニケーションスキルや自己分析のための文章作成スキルを身につけます。

03 SPI強化対策講座年10回開催！



上場企業にチャレンジ！

- SPI試験対策
- 業界、職種研究
- グループディスカッション対策 等

人気企業への就職を希望する学生を対象に筆記試験(SPI等)に合格するための集中講座を行います。單元ごとに丁寧に説明があるので苦手分野の克服を目指すことができます。

04 学内企業説明会に230社以上の企業が参加



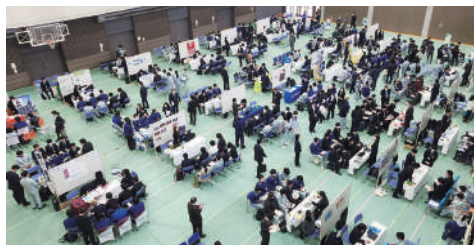
学内でみつかる志望企業！

- 企業研究交流会
- 個別企業説明会
- OB/OG交流会
- 業界研究セミナー 等

学内で開催することにより一般の企業説明会より濃密な情報収集の機会を提供しています。また、卒業生との交流の機会を設けることで、有益な就職活動の一助としています。

就職セミナー年間スケジュール

4 Apr	● 就職活動ガイダンス① 就職活動の流れを知る ● 合同企業説明会 優良企業の説明を学内で聞くチャンス！ 	
5 May	● 就職活動特別ガイダンス 授業と社会の繋がりを知る ● 企業インターンシップ事前講座 業界研究を学んでインターンシップに参加しよう！	12 Dec ● 就職力強化合宿 会社説明会でのマナー、模擬面接、エントリーシート等文章の書き方をワーク形式で学ぼう！ ● 就職活動ガイダンス⑤ 「面接（実践編）」の対策をはじめよう！ ● 就職活動ガイダンス⑥ 会社説明会で聞くポイントを理解しよう！ ● 就職模試 SPI対策テストで、ここまでの対策の成果を知ろう！ ● 模擬面接 「面接」の練習をしよう！ ● 企業研究交流会 150社を超える企業と交流し、将来像を創造しよう！
9 Sep	● 就職活動ガイダンス② 社会で必要とされる能力を正しく理解しよう！ ● 就職活動ガイダンス③ 自己分析をしてみよう！	
10 Oct	● 履歴書・エントリーシート対策① 「自己PR」をつくろう！ ● 履歴書・エントリーシート対策② 「学生時代に打ち込んだこと」をつくろう！ ● 履歴書・エントリーシート対策③ 「自己PR」「学生時代に打ち込んだこと」を完成させよう！ ● エントリーシート課題添削 「自己PR」「大学生活で力を注いだこと」を書いて添削してもらおう！	1 Jan ● 履歴書・エントリーシート対策⑤ 履歴書を完成させよう！ ● 履歴書課題添削 「履歴書」を書いて添削してもらおう！ 2 Feb ● 就活直前合宿 
11 Nov	● 業界研究の進め方 業界研究の進め方を学んで、志望動機を考えはじめよう！ ● 履歴書・エントリーシート対策④ 「志望動機」を作る準備をはじめよう！ ● 就職活動ガイダンス④ 「面接（マナー）と筆記試験」の準備をはじめよう！	3 Mar ● 総復習講座 就活スタート！！今までの成果を復習しよう！ ● OB/OG交流会 ● 業界研究セミナー 就活直前に卒業生との話を通して業界を理解しよう！





内定者 & 卒業生インタビュー

INTERVIEW

卒業生インタビュー



勤務先 大成建設株式会社 関東支店

大成建設株式会社の建築作業所に勤務しています。当社は、『地図に残る仕事。』をキャッチコピーとしている総合建設会社で、空港、商業施設、病院、各種工場、空港、ダム、橋など様々なプロジェクトの設計・施工を請け負っている会社です。入社3年目の私の業務は、施工管理者のひとりとして建設現場で現場の管理をしています。専門工事業者との打合せや材料の発注、工程・品質・安全管理など現場がスムーズに進むように、日々頑張っています。現場での専門工事業者とのコミュニケーションなどに戸惑うことは多々ありますが、ものづくり大学で道具の使い方や実習など基礎的なことをしっかり学ぶことができたため、話している内容を理解できることも多くあります。学校での実習と実際の現場では、スケールが異なりますが、学校での実習を経験しているため、先の作業の事をイメージして現場を見ることができています。学校での学びは実社会に出て、いろいろな形で必ず役立つと思います。目標にしていることは、携わった現場が無事故、無災害で工事が進行し、お客様に喜ばれる建物を完成させることです。

星名 誉紀 建設学科2021年3月卒業
新潟県立十日町高等学校出身



勤務先 ヤマザキビスケット株式会社

ヤマザキビスケットは「価値ある製品の提供」をモットーに、安全・安心で高品質なお菓子を製造しているメーカーです。本社は東京にありますが、私は茨城県の古河事業所に勤務して、生産設備の管理業務を担当しています。弊社はたくさん種類ののお菓子を作っているので、工場には何千台という機械が設置されています。仕様がそれぞれ異なり、1台1台の特徴を理解して保守メンテナンスをすることは、ヤマザキのおいしさを守るためには欠かせません。また新しい製品を開発するときには、既存の設備では製造することができず、生産設備を新たに設計する必要があります。そのほか工場自体の建屋や電気・水道などのユーティリティ関係を管理するのも業務のひとつです。入社したばかりの頃、生産設備にトラブルがあって、それを修理する部品がなかったんです。これはまずい、なんとかしなきゃ!と自分で部品を工作して、難を逃れたことがありました。学生時代に精密機械加工を専攻して、旋盤や溶接、フライスなどの加工技術を習得したおかげですね。ものづくり大学で学んだ多くのことが、今の業務に役立っていると感じています。

安西 甲務威 製造技能工芸学科2010年3月卒業
栃木県立小山南高等学校出身

内定者インタビュー



内定 ▶ ダイハツ工業株式会社

ダイハツ工業株式会社は、自動車の製造・販売を行っている会社で、主に軽自動車が主力の自動車メーカーです。入社後は、生産技術か、車両性能評価を担当する予定になっています。自動車が好きで、ミラを3台乗り継いだことで、ダイハツ車のファンになりました。在学中は、学生フォーミュラプロジェクトを積極的に行いました。積極的に動く多くの学びがあり、自身の成長につながりました。是非皆さんも積極的に挑戦してみてください。

三浦 優馬 総合機械学科4年 千葉県市川南高等学校出身



内定 ▶ 株式会社SUBARU

株式会社SUBARUは自動車の製造、開発を行っている会社です。元々身の回りにある製品の設計に携わりたかったので志望しました。大学選びは、「やりたいことができるか」を第1にして決めることが大事だと思います。この大学は実習授業の比率が高く、加工設備が充実しているので、ものを作るための環境が整っています。実際に大学に行ってみて、やりたいことができそうな場所かで選べば、充実した大学生活が送れると思いますよ。

鈴木 郁宣 総合機械学科4年 開智学園一貫部出身 (埼玉県)



内定 ▶ 高松建設株式会社

内定を頂いた高松建設株式会社は、総合建設業を営む企業です。私は子どもの頃からものをつくる事が好きで、建築の道に進むことを決意しました。ものづくり大学では、様々な技術を実践的に勉強できます。就職に向けては長期インターンシップなどで社会を学ぶこともできます。また、生徒の自主性も尊重してくれて、やりたいことや興味を持ったことなど、積極的に挑戦できます。他では得られない経験ができる場所だと思います。

谷本 健瑠 建設学科4年 東京都立北豊島工科高等学校出身



内定 ▶ 群馬県庁

私は群馬県庁に内定を頂きました。配属となる予定の建築職は、建物をつくる際の各種確認申請・許認可業務や、県有施設の整備、住宅政策、都市計画など幅広い業務を行います。建築や業務の知識だけでなく、様々な事柄について理解を深める必要があります。ものづくり大学の実習でよい経験ができ、周りとは差がつく強みを作ることができました。人生の中で大きな分岐点となる大学受験で、この大学に来て良かったと思っています。

福本 羽雪 建設学科4年 群馬県立前橋南高等学校出身



内定 ▶ ポラス株式会社

ポラス株式会社は、地域密着型経営を基本とする住宅・不動産・建設事業を展開している企業です。建築業界を志望した理由は、幼少期から木材に触れる機会が多かったのと、東日本大震災がきっかけです。ものづくり大学は、他では経験できない建設分野の幅広い実践的な実習が多く、在学中にいろんな技術に触れることができました。今までの自分には無かった価値観や物の見方がたくさんあり、充実した毎日になると思います。

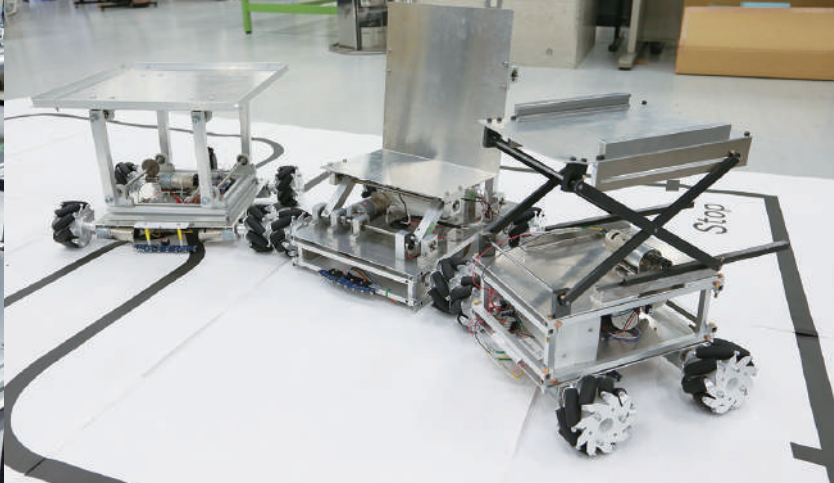
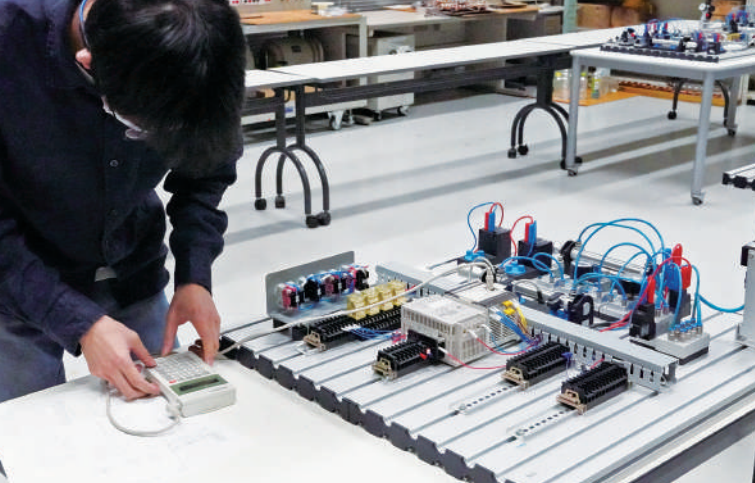
高根澤 玲緒 建設学科4年 茨城県立水海道第二高等学校出身



内定 ▶ 日立グローバルライフソリューションズ株式会社

日立グローバルライフソリューションズは、家電の分野を中心に人々の生活課題を解決する企業です。私は、生産設備を設計する生産技術者として勤務する予定です。就職活動で印象に残っているのは、面接時に必ず聞かれる「ガクチカ」の評価です。ロケットを開発するサークルで活動してきたことを、非常に高く評価をして頂き、大企業や上場企業4社だけエントリーするという、強気の就職活動を行っても内定を頂くことができました。

平田 恵都 総合機械学科4年 長野県大町岳陽高等学校 出身



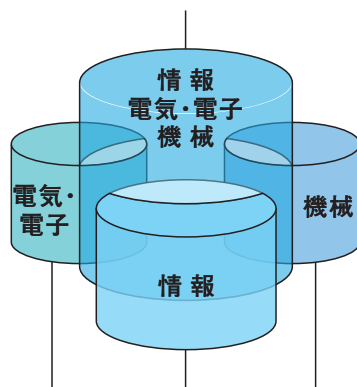
情報メカトロニクス学科

Department of Information Science and Mechatronics Engineering

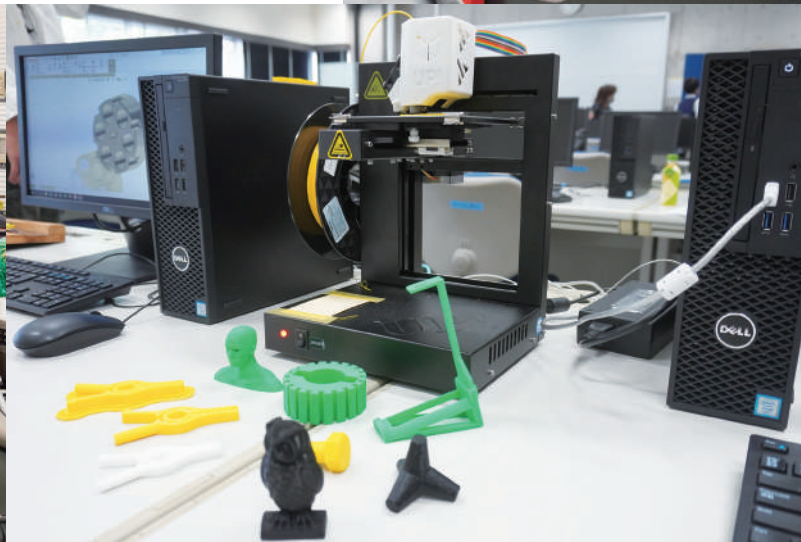
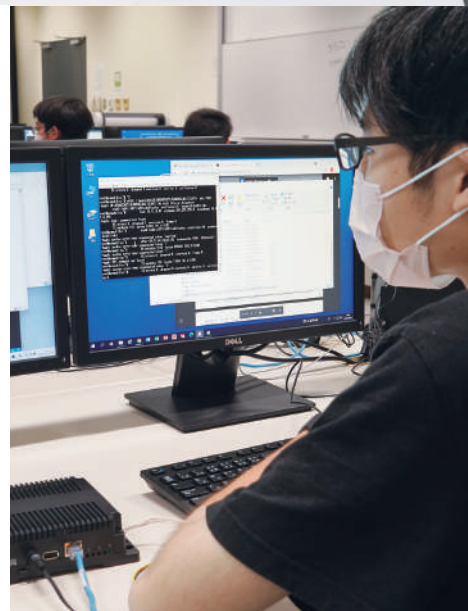
ハードウェア/ソフトウェアをバランス良く学び、
情報技術を活用したメカトロニクスを修得する

自動運転車、ロボット、ドローンに代表される最先端の製品は情報技術を活用して開発されています。これらの動く仕組みを実現するためには、機械・電気電子を総合した「メカトロニクス」の知識や技術が重要です。「情報メカトロニクス学科」では、メカトロニクスの基礎となる3DCADによる機械デザイン、機械加工、材料学、電気電子工学に加えて、「AI・情報」分野に関連するプログラミング技術を習得します。実際の授業では、ハードウェア/ソフトウェアをバランス良く学ぶために、「体験型授業」を多く取り入れ、教室での講義と組み合わせ理解を深めていきます。実際にモノに触れ、作ることで「情報技術を活用したメカトロニクス」を着実に学ぶことができます。

ものづくり大学で学んだ技術者の能力



従来の単科学科で学んだ技術者の能力



学習の進み方

学年	1年次				2年次				3年次				4年次							
クォータ (学期)	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4				
課程	基礎課程								応用課程								専門研究課程			
座学 40%	教養科目																			
	専門共通科目				基礎 シブ イン (必修)	専門共通科目				専門 インターンシップ (選択)										
実習 60%	専門科目					専門 4コース				卒業研究										

学びのポイント

01 基礎的な知識・技術を確実に身につける



1年次から2年次前半までの基礎課程では、機械をつくるための基礎を学びます。技術の元になる機械、電気・電子、情報、データサイエンスなどの基礎的な科学・工学の勉強に加え、基本的な工作機械を使うようになります。普通科高校出身の学生も安心できる学びです。

03 学修成果が実感できる教育方法



成績評価には、達成目標の「A評価：目標到達点」と合格基準の「C評価：基準到達点」が示されており、履修科目ごとに学修目標を設定することが容易です。また、各学期には補習・補充時間が設定されており、学生に寄りそった手厚い教育が行われます。

05 希望進路を導く「4つの専門コース」と資格取得



長期インターンシップ直後となる2年次後半から、「AI・情報システム」「ロボットシステム」「機械デザイン」「生産システム」から主専攻コースを選択し、1・2年次で身につけた技術と技能を基に、ものづくりに必要な専門技術と技能を学び、実社会に対応できる専門知識の修得に励みます。一方、技能検定講習など積極的に資格取得のサポートも行っています。

07 「人」についての学び



「人間工学」「感性工学」などの授業も設置されており「もの」そのものだけでなく、ものを使う側、操る側、作る側である「人」についても学ぶことで、人と調和した機械を作るための考え方を身につけます。

取得できる資格

□ 各種技能検定(国家資格)

- ・機械検査
- ・機械加工
- ・機械保全
- ・機械・プラント製図
- ・工場板金
- ・プラスチック成形
- ・ウェブデザイン
- ・知的財産管理
- その他

- 技術士補
- 3Dプリンタ活用技術検定
- 機械設計技術者
- QC検定
- CAE技術者
- テクニカルライティング
- 基本情報技術者
- 技術士
- ITパスポート
- Python3エンジニア認定基礎
- HTML5プロフェッショナル

※資格の詳細は、WEBをご参照ください。

02 実習・体験型の学び



授業の約6割が実習・演習です。さまざまな実習で実際にモノをつくってみることで、知識と実体験が融合され、その知識は何倍にも濃密で身につくものになります。

04 自分を知り、社会を知る、長期インターンシップ



他大学では見られない40日間の長期インターンシップを2年次に行います。プロの仕事と社会や企業の仕組みを目の当たりにして、自分の弱点や長所を知ることが、以後の大学生活や進路選択に役立ちます。

06 「テクノロジスト」になるための学び

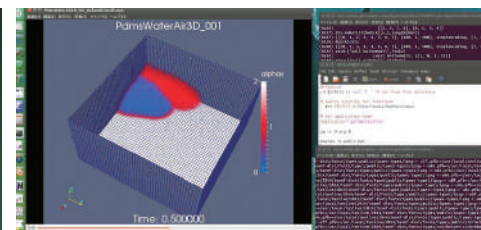
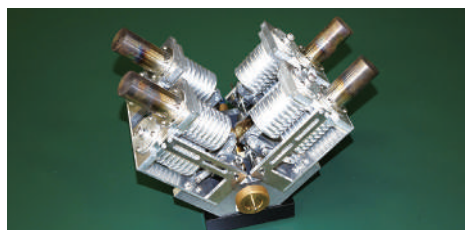


ものづくりのリーダーとなるためには、困難を解決するためのマネジメント力やグローバル化に対応できるコミュニケーション力なども必要となってきます。このため、アカデミックスキルとなる「メディアリテラシー」「データサイエンス」「外国語」、さらには「社会人基礎力」などの教養教育を学び、社会性や倫理性を身につけていきます。

08 学生プロジェクトでものづくりを実践



学生フォーミュラやNHK学生ロボコン、宇宙開発研究プロジェクトなど学生の自主的活動を積極的に支援しています。各プロジェクトは学びの理解を深め、身につけた技術の実践の場となっています。



カリキュラム

クォータ制(4学期制)

授業の目標と成果がわかりやすいように、
1年を4つに分割したクォータ制を採用しています。

学年	1 年				2 年				
クォータ (学期)	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2Q	3 Q	4 Q	
課程	基礎 課程								
教養科目	★安全衛生 ★ICT基礎および実習Ⅰ ●留学生日本語Ⅰ	★データリテラシー・AI基礎 ●ものづくり・ひとづくり総合講義A ●創作実習A(夏期) ●創作実習B(夏期)	●英語Ⅰ ●スポーツ・コミュニケーション ●ICT基礎および実習Ⅱ	●英語Ⅱ ●デザイン思考	●英語Ⅲ ●救命衛生法 ●留学生日本語Ⅱ		●SDGs-A	●SDGs-B	
	社会人基礎力育成講座Ⅰ				★社会人基礎力育成講座Ⅱ				
専門共通科目	★フレッシュマンゼミ						★プロジェクト実習		
	●基礎数学Ⅰ ★工学基礎および実験 ●機械スケッチ演習 ★測定基礎実習 ●ビジネスコミュニケーションⅠ	●基礎数学Ⅱ ●基礎物理Ⅰ ●基礎物理実験 ●ものづくり数理工学 ●ビジネスコミュニケーションⅡ	●基礎数学Ⅲ ●基礎物理Ⅱ ●基礎化学 ●機械工学概論 ★ものづくり技術概論 ●設計技法 ●ライティング	●基礎数学Ⅳ ●基礎物理Ⅲ ●基礎材料学 ●電気工学概論 ●プロダクトデザイン	●基礎物理Ⅳ ●機械システムとメカニズム ●ものづくり実務概論 ●工業材料A		●工業数学 ●生産管理 ●材料力学Ⅱ ●工業材料B ●基礎数値解析	●熱・流体力学の基礎 ●品質管理 ●ICT応用および実習 ●材料強度 ●統計的データ解析	
コース別専門科目	●データサイエンスおよび実習		●Python基礎および実習	●Javascript基礎および実習	●データマイニング基礎および実習	★基礎インターンシップ	《AI・情報システムコース科目》		
							●ネットワークの仕組み ●Webデザインおよび実習 ●基礎数値解析	●半導体 ●CGプログラミングおよび実習 ●デジタル回路および実習 ●ICT応用および実習 ●統計的データ解析	
		●ロボット機構基礎および実習	●デジタルファブ리케이션および実習	●数値解析基礎および演習	●基礎電気工学および実験		《ロボットシステムコース科目》		
							●電気電子技術 ●電気電子回路および実験 ●デジタル回路および実習	●アナログ回路および実習 ●制御技術および実験 ●制御設計基礎および実習	
		●基礎機械製図および実習	●2次元CADおよび実習Ⅰ	●3次元CADおよび実習Ⅰ	●材料力学Ⅰおよび実験		《機械デザインコース科目》		
						●実践機械製図および製作Ⅰ ●機械力学および実験 ●鋳造基礎実習 ●基礎数値解析	●実践機械製図および製作Ⅱ ●2次元CAD実習Ⅱ ●電気電子回路および実験 ●制御技術および実験		
	●手仕上げ加工および実習	●機械加工基礎および実習	●NCプログラム基礎および実習	●溶接基礎・板金基礎および実習			《生産システムコース科目》		
						●鋳造基礎実習 ●3次元CAD実習Ⅱ ●生産管理 ●工業材料B	●材料評価および実験 ●変形加工および実習 ●自動車生産技術 ●品質管理 ●材料強度		

2 年次	基礎(必修) インターンシップ [実働40日間]	時期 第2クォータ 6月中旬～ 8月初旬
------	--------------------------------	-------------------------------

機械加工・設計・電気・制御・情報・生産管理・マネジメントなどについて製造業および関連する企業等の生産現場で実務を経験し、ものづくりの様々な様子や現場での決まりごとを知ること、工夫する力、創造する力を養うとともに、仕事をする意味を理解し、自らの適性を見つめ、将来像を構築します。

4 年次	専門 インターンシップ [実働20日間 または40日間]	時期 第1クォータ 4月初旬～ 第3クォータ 11月末頃
------	---------------------------------------	--

専門とする技能・技術について、企業等の生産などの諸現場で実務を経験し、自らの能力レベルを把握し、就職を念頭に置いてその向上に努めます。

実施例

業種別

- 電気・電子機器関連
- 機械装置・部品
- 非鉄金属加工・化学製品
- 金属加工製品
- 自動車・陸運関連
- コンピュータソフトウェア

職種別

- 組立・製造
- 設計
- 生産技術
- 試験・研究
- ソフトウェア開発
- 評価・管理

3 年				4 年			
1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
応 用 課 程				専 門 研 究 課 程			
●ものづくり・ひとづくり 総合講義B	●言語と文化	●日本文化論	●文明と社会	●梅原猛で学ぶ 学問と世界	●Drucker で学ぶ マネジメント		
社会人基礎力育成講座Ⅲ				社会人基礎力育成講座Ⅳ			
●音響工学 ●産業構造論 ●ユーザ工学	●エネルギー工学 ●生体工学 ●マイクロデバイス ●信頼性工学 ●熱力学	★創造プロジェクト ●製品開発計画 ●生命科学概論 ●実践に役立つ知財活用戦略 ●テクニカルコミュニケーション ●人間工学 ●流体力学		●伝熱工学 ●感性工学	★Lゼミ		
●デジタルメディア デザインおよび実習 ●C言語および実習 ●知能化技術 ●センサ技術および実験	●Javaプログラミング および実習 ●マイクロロニクスおよび実験 ●IoT技術および実験	●組み込みシステム基礎 および実習 ●インタフェース技術 および実習	●画像処理および実習 ●組み込みシステム応用 および実習 ●IoT応用技術および実習 ●AI技術および演習	★卒業研究 および制作			
●ロボット技術および実験Ⅰ ●センサ技術および実験 ●アクチュエータおよび実験 ●C言語および実習	●ロボット技術および実験Ⅱ ●メカトロニクスおよび実験 ●Javaプログラミングおよび演習 ●自動制御および実験 ●IoT技術および実験	●ロボット技術 および実験Ⅲ ●組み込みシステム基礎 および実習	●ロボット技術 および実験Ⅳ ●組み込みシステム応用 および実習 ●画像処理および実習				
●強度設計および演習 ●センサ技術および実験 ●ユーザ工学	●自動化技術および実験 ●機械要素応用 ●CAD設計製図および実習 ●CAE基礎および演習 ●信頼性工学	●CAD/CAMおよび実習 ●生産機械	●CAE応用および演習 ●3次元CAD およびDTPD演習 ●工業デザインプロセス および実習				
●精密計測および実験 ●機械工作法A ●機械工作法B ●機械工作実験 ●ユーザ工学 ●産業構造論	●NC機械加工実習 ●樹脂成形加工および実習 ●鋳造技術および実習 ●信頼性工学	●CAD/CAMおよび実習 ●研削加工および実習 ●トヨタ生産方式実践演習 ●鍛造加工および実習 ●製品開発計画	●超精密加工および実習 ●生産システム学 および演習				
				専門インターンシップⅠ 専門インターンシップⅡ			

専門科目136科目のうち75科目が実技系です。★…… 必修科目

[情報メカトロニクス学科 時間割例]

1年次第1クォータ (情報メカトロニクス学科 2024年度参考)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限			機械スケッチ演習	測定基礎実習	工学基礎 および実験
2限	安全衛生	ビジネス コミュニケーションⅠ	基礎数学Ⅰ		
昼休み					
3限	ICT基礎 および実習Ⅰ	データサイエンス および実習		手仕上げ加工 および実習	フレッシュマン ゼミ
4限	社会人基礎力 育成講座Ⅰ	授業・補習・補講・ガイダンス			
5限					
放課後	学生フォーミュラやロボコンの活動・サークル活動など				

2年次第1クォータ (情報メカトロニクス学科 2024年度参考)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限		材料力学Ⅰ および実験	基礎電気工学 および実習	基礎物理Ⅳ	
2限	工業材料A				機械システムと メカニズム
昼休み					
3限	ものづくり 実務概論		英語Ⅲ		データマイニング 基礎および実習
4限	救命衛生法				
5限	社会人基礎力 育成講座Ⅱ	授業・補習・補講・ガイダンス			
放課後	学生フォーミュラやロボコンの活動・サークル活動など				

[1限] 9:00～10:40

[2限] 10:50～12:30

[3限] 13:30～15:10

[4限] 15:20～17:00

[5限] 17:10～18:50



AI・情報システムコース

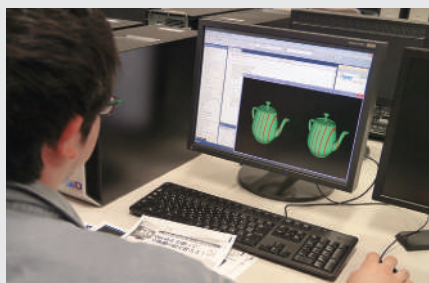
AI・Information System

AI、IoT、データサイエンスを活用

AI時代の新しい ものづくりを実現できる 技術者をめざす

現代社会は、AI、IoT、データサイエンスの発展により、種々の現象を検知・解析・推測し、物ごとを効率的に動かす技術が進歩しています。これに伴い、自動運転や介護補助・遠隔医療など、人の生活をより一層便利にするシステムや工業・農業・建設機械など、広範囲でシステムの自動化が進むでしょう。このため、当コースでは各種機械の最新の自動化技術を理解するため、AIやデータサイエンス、IoTを相乗したICT（情報通信技術）などを実践的な学習方法で修得し、AI・情報システムのスペシャリストとして、AI・IoT・データサイエンスを駆使した、これからの多様なデジタル社会を先導できるテクノロジストを育成していきます。

PICKUP



CGプログラミング および実習

仮想現実や拡張現実によるインタフェース構築において、仮想的な世界をリアルに視覚情報として提示するためのCG制作の技術を習得する授業です。



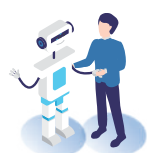
インタフェース技術 および実習

人の各関節にセンサを取りつけ、さまざまな動作時の動きを記録し解析するなど、人とモノの関係のあり方を探求する方法を習得します。



IoT応用技術 および実習

「もののインターネット」IoTを実現するための要素技術・統合化技術を習得し、ものづくりへの新たな応用力を養います。



ロボットシステムコース

Robot Systems

未来のロボット 未来の社会を支える

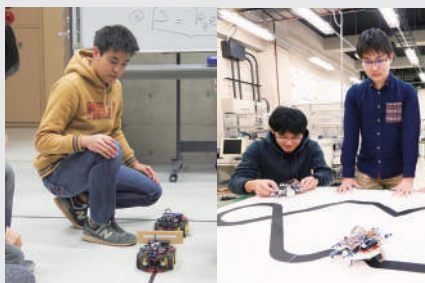
ロボットや

自動化システムの設計・

開発を担う技術者をめざす

ロボット開発はグローバルな視点から見ても、ハードウェア関連技術とソフトウェア関連技術の両輪となる専門的知識を備え、常に点検評価と創意工夫によってさらなる向上意欲を備えた現場力重視の技術者が求められています。このため、当コースではハードウェア関連技術となる3D設計・自動制御技術・ロボット技術・センシング技術・オペレーション技術などに加え、ソフトウェア関連技術としてロボット言語・組み込みシステム、C/Pythonプログラミングなどを実践的な学習方法で修得し、ロボットシステム分野のスペシャリストとして、未来の豊かな人間社会を支える、ロボットや自動化システムの設計・開発などを担うことができるテクノロジストを育成していきます。

PICKUP



アクチュエータ および実験

電気機器システムの基礎と応用技術を習得し、コア付きリニアモータの設計・製作を通して、電磁現象により動作する電気機器の仕組みを実践的に学びます。

組み込みシステム応用 および実習

ロボット開発に不可欠な組み込みシステム技術を本格的に学びます。マイコンへのプログラミング、ロボットカーを製作し、自動追従を制御する実習課題に取り組みます。

ロボット技術 および実験Ⅱ

ロボットの運動学・制御手法等の動作制御技術を理解するとともにロボットシステムの統合的な設計技術を習得します。



機械デザインコース

Mechanical Design

EVだってメカがなければ走れない

**社会のニーズを見出し、
人や環境と調和した解決を
提案できるメカ屋をめざす**

ものづくりにおいては企画から製作までのものづくり全般を見通して、使う人や環境との調和の視点から機械を設計・製作できるデザイナーが求められています。機械デザインコースでは、機械の設計・製作に必要な技術的な知識や技術・スキルと企画・デザインから製作までのプロセス全般について、実践的な学習方法により修得することで、現代社会や人々が求めるニーズを斬新なアイデアで実現できるテクノロジストを育成していきます。

PICKUP



実践機械製図 および製作

与えられた性能を満たす機械装置を各自で設計し製作します。自ら書いた設計図で実際に製作することによってアイデアの適否を自ら確認できる、他大学には見られない授業です。



工業デザインプロセス および実習

工業デザインを完成させるプロセスを理解するために、企画・デザイン部門の思考と技術を学び、製品開発コンセプトを自ら発想してコンセプトモックを製作し、プレゼンテーションを行います。



CAD設計製図 および実習

UD(ユニバーサルデザイン)を理解した上で3DCADを利用したデジタルモックアップの製作を行います。



生産システムコース

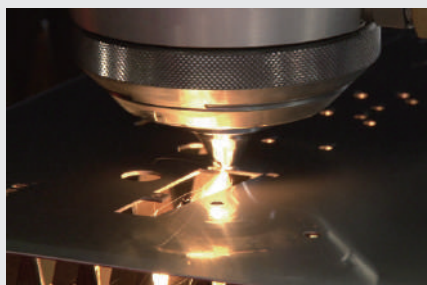
Production System

加工技術&マネジメント力を習得し、
即戦力として現場へ

ものづくりの最前線で活躍する
生産技術者をめざす

基本的な機械加工技術をベースに、製造ライン設計・品質管理・生産管理などのマネジメント手法を学び、効率的なものづくりの提案とそのための環境を整備する能力を身につけます。新しく2024年度に導入した5軸加工機など実際の製造現場で使用される最新鋭の機器や測定機器を用いたカリキュラムと経験豊富な教員による講義は、即戦力となる生産技術者を育成するだけでなく、今や世界中で注目を集める「トヨタ生産方式」をはじめとしたものづくりのマネジメントについて本格的に学べるのもこのコースの特長です。

PICKUP



溶接基礎・板金基礎 および実習

金属の板から様々な製品を製作する板金加工について、CAD/CAM、NCレーザー加工機やNC曲げ加工機等を実際に操作しながら、その原理や寸法設計を含めた基礎を習得します。



生産管理

企業の生産活動の中で、効率的なものづくりを担う生産管理の考え方を、「トヨタ生産方式」をベースに学生相互にディスカッションをしながら学習します。



鋳造技術 および実習

鋳造は金属を溶かし・固めて形をつくる加工法です。デザインから型をつくり、製品に仕上げるまでの一連の工程を実際に体験しながら鋳造の原理を学習します。



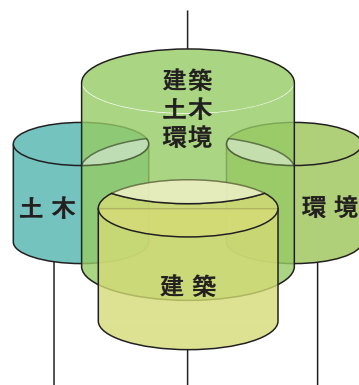
建設学科

Department of Building Technologists

建設に関わる多様な要素を、
本格的な実習を通して体感しながら学んでいく

建築物とは人々が暮らす生活空間であり、都市を形づくる要素であり、未来につながっていく環境でもあります。手掛ける建築物の大小はあっても、そこに注がれる技術や知識は、さまざまな要素を秘めています。それら建設に関わる多様な要素を、本格的な実習を通して体感しながら学んでいくのが建設学科の大きな特長です。キャンパス内にある屋外実習場で原寸モデルを建設していく過程では、講義や模型制作だけでは感じることはできない喜びや厳しさを感じ、やりがいや達成感を得ることができるでしょう。その経験こそが卒業後の大きな力となるのです。

ものづくり大学で学んだ技術者の能力



従来の単科学科で学んだ技術者の能力



学習の進み方

学年	1年次				2年次				3年次				4年次							
クォータ (学期)	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4				
課程	基礎課程								応用課程								専門研究課程			
座学 40%	教養科目																			
	専門共通科目				基礎 インターン シップ (必修)	専門共通科目				専門 インターンシップ (選択)										
実習 60%	専門科目					専門 4コース				卒業研究										
200人超 非常勤講師																				

※測量士補……測量を行うために必要となる国家資格。土木・建設工事には必要不可欠な専門技術者として仕事は多く、安定したニーズがあります。

※資格の詳細は、WEBをご参照ください。

取得できる資格

- ☐ 技術士補 ☐ アーク溶接特別教育
- ☐ 建築積算士補 ☐ 基本情報技術者
- ☐ 玉掛け技能 小型移動式クレーン運転技能
フォークリフト運転技能 等
- ☐ 3級技能検定もしくは2級技能検定
[・建築大工・造園・左官・家具製作・とび等]
- ☐ 測量士補※ ☐ 木造建築士
- ☐ 二級建築士 ☐ 技術士
- ☐ 商業施設士補 ☐ 測量士
- ☐ 一級建築士 ☐ 建築設備士
- ☐ 二級施工管理技士(土木、建築、管工事、造園、建設機械)
- ☐ 一級施工管理技士(土木、建築、管工事、造園、建設機械)

学びのポイント

01 段階的に専門知識と技術技能を身につける



1年次から2年次前半までの基礎課程では、建設分野の基礎的専門知識と技術技能を幅広く学びます。その後、2年次後半からの応用課程では、主専攻科目を中心に特化した高度な専門知識の修得を行い、専門研究課程となる4年次の卒業研究や就職活動に活かしていきます。

02 実践的な本学独自の実習と演習



実学を重視する本学であるからこそ、授業の約6割が実習や演習で構成されるカリキュラムとなっています。おそらく、教室で学んだ理論だけではその本質を知ることが難しく、実際にモノをつくって体得することで、学修成果を確実に身につけることができます。

03 学修成果が実感できる教育方法



成績評価には、達成目標の「A評価:目標到達点」と合格基準の「C評価:基準到達点」が示されており、履修科目ごとに学修目標を設定することが容易です。また、各学期には補習・補充時間が設定されており、学生に寄りそった手厚い教育が行われます。

04 実社会と自分を知る長期インターンシップ



実社会の実態と自身の立ち位置を確認するため、2年次には40日間におよぶ長期インターンシップが必修として設定されています。これも本学独自の教育手法となりますが、実務に精通した研修をやり遂げることで、以後の大学生活や進路選択にも大いに役立ちます。

05 希望進路を導く「4つの専門コース」と資格取得



長期インターンシップ直後となる2年次後半から、「木造建築」「都市・建築」「仕上・インテリア」「建築デザイン」から主専攻コースを選択し、実社会に対応できる専門知識の修得に励みます。一方、建築士受験などに必要とされる認定科目数が国内トップクラスであることに加え、技能検定講習など積極的に資格取得をサポートしています。

06 「テクノロジスト」になるための学び



ものづくりのリーダーとなるためには、困難を解決するためのマネジメント力やグローバル化に対応できるコミュニケーション力なども必要となります。このため、アカデミックスキルとなる「メディアリテラシー」「データサイエンス」「外国語」、さらには「社会人基礎力」などの教養教育を学び、社会性や倫理性を身につけていきます。



カリキュラム

クォータ制(4学期制)

授業の目標と成果がわかりやすいように、
1年間を4つに分割したクォータ制を採用しています。

学 年	1 年				2 年			
クォータ (学期)	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2Q	3 Q	4 Q
課 程	基 礎 課 程							
教 養 科 目	★安全衛生 ★ICT基礎および実習I ●留学生日本語I ●データリテラシー・AI基礎 ●ものづくり・ひとつくり総合講義A ●創作実習I(夏期) ●創作実習II(夏期)				●英語I ●スポーツ・コミュニケーション ●ICT基礎および実習II ●英語II ●デザイン思考 ●英語III ●救命衛生法 ●留学生日本語II ●SDGs-A ●SDGs-B			
専 門 共 通 科 目	★Fゼミ ●基礎数学I ●構工法I ●測量基礎および実習				★基礎ゼミ ●材料力学I ●建築施工 ●仕上材料学 ●工程計画I ●建設CADおよび実習I ●基礎数学II ●構工法II ●安全工学 ●木材基礎 ★構造力学I ●建設概論 ★建築計画I ●構造力学II ●木質材料・木材乾燥 ●社会基盤 ●地盤工学 ●都市計画			
コ ー ス 別 専 門 科 目	●木造基礎および実習I ●木造基礎および実習II ●木造基礎および実習III ●木造基礎および実習IV ●木造基礎および実習V ●構造基礎および実習I ●構造基礎および実習II ●構造基礎および実習III ●構造基礎および実習IV ●構造基礎および実習V ●仕上基礎および実習I ●仕上基礎および実習II ●仕上基礎および実習III ●仕上基礎および実習IV ●仕上基礎および実習V ●基礎設計製図および実習I ●基礎設計製図および実習II ★基礎設計製図および実習III ●基礎設計製図および実習IV ●基礎設計製図および実習V				★基礎インターンシップ (木造建築コース) ●住宅論 ●木割と規矩 ●木造応用および実習I ●木造応用および実習II (都市・建築コース) ●鋼構造物応用および実習 ●鋼構造 ●伝統構法構造物および実習I ●伝統構法構造物および実習II (仕上・インテリアコース) ●湿式仕上技能および実習 ●乾式仕上技能および実習 ●人間工学 ●インテリア計画 (建築デザインコース) ●環境設計および実習A ●建築計画II ●建築応用設計および実習I ●建築応用設計および実習II			

2 年 次	基礎(必修) インターンシップ [実働40日間]	時 期
		第2クォータ 6月中旬～8月初旬

建築・土木・木造・設計・エクステリア・インテリア・施工管理などについて建設業及び建設関連業の様々な様子を知り、建設現場の実務の流れ、段取、工程計画・管理、安全などの基礎事項を体験し、今後、自分が果たしうる役割を考えます。

建築士基礎 インターンシップ	測量基礎 インターンシップ	一般基礎 インターンシップ
-------------------	------------------	------------------

★ 基礎インターンシップは上記の3種類のインターンシップからいずれか1つを選択して受講します。

※ 本学の建築士基礎インターンシップ(8単位)と建築士専門インターンシップ(8単位)は、「建築士資格試験指定科目」に認定されています。他の指定科目を含め、指定科目を履修条件に従って60単位以上取得して卒業すれば、一級建築士の受験資格が得られます。また40単位以上を取得して卒業すれば、二級建築士、木造建築士の受験資格が得られます(単位数が少ない場合には、実務経験が加算されます)。また、指定科目の中では選択科目の扱いとなっていますので、例えば建築士基礎インターンシップではなく、一般の基礎インターンシップを取得した場合でも、他の科目で受験資格要件を満たしていれば、受験することが可能です。

4 年 次	専門 インターンシップ [実働40日間]	時 期
		第1クォータ 4月初旬～ 第3クォータ 11月末頃

専門とする技能・技術の分野について、生産計画、現場制作及び施工、現場管理、企画設計などの業務を体験し、就職に向けて、その能力の向上に努めます。

建築士専門 インターンシップ	測量専門 インターンシップ	一般専門 インターンシップ
-------------------	------------------	------------------

実施例

業 種 別

- 総合建設業
- 工務店
- 土木・造園業
- 設計・コンサルタント
- 専門工事業
- 舞台美術

職 種 別

- 施 工
- 管 理
- 生 産
- 設 計
- 試験・研究
- 測 量

3 年				4 年			
1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
応 用 課 程				専 門 研 究 課 程			
●ものづくり・ひとづくり 総合講義B	●言語と文化	●日本文化論	●文明と社会	●梅原猛で学ぶ 学問と世界	●Drucker で学ぶ マネジメント		
社会人基礎力育成講座Ⅲ				社会人基礎力育成講座Ⅳ			
●日本建築史 ●建築法規Ⅱ	●西洋建築史 ●建築設備工学B ★建築法規Ⅰ ●工程計画Ⅱ	★応用ゼミ ●近現代建築史 ●建設概算Ⅰ ●建築法規Ⅲ	●保全・保存修復学 ●建設概算Ⅱ	★Lゼミ			
●木造軸組工法 ●木造応用および実習Ⅲ ●木造応用および実習Ⅳ	●木造住宅設計および実習Ⅰ ●木造応用および実習Ⅴ ●木造応用および実習Ⅵ ●木質構造設計演習Ⅱ ●木質構造新工法	●木造住宅設計および実習Ⅱ ●木造応用および実習Ⅶ ●木造応用および実習Ⅷ ●木質構造および実験Ⅰ ●木質構造設計演習Ⅰ	●木造住宅設計および実習Ⅲ ●木質構造および実験Ⅱ	★卒業研究 および制作			
●都市インフラおよび実習 ●地盤調査土質実験および実習	●水理・土質工学 ●水防工学 ●構造物強度設計および実習 ●自然・都市		●建設マネジメント ●RC構造物診断および実習 ●鉄筋コンクリート構造物 設計および実習				
●RC施工 ●RC構造物応用および実習Ⅰ ●鉄筋コンクリート構造	●RC構造物応用および実習Ⅱ	●新耐震設計法および演習 ●建築構法	●地震防災工学				
●造園・ガーデニング技法	●ランドスケープ設計 および実習Ⅰ	●仕上げ・下地・乾式・湿式 ●ランドスケープ設計 および実習Ⅱ	●外装仕上および実習Ⅰ ●外装仕上および実習Ⅱ				
●木材工学 ●インテリア設計および実習	●木材加工法 ●家具技能および実習Ⅰ	●家具技能および実習Ⅱ ●家具技能および実習Ⅲ	●家具技能および実習Ⅳ ●家具技能および実習Ⅴ				
●環境設計および実習B	●環境調査測定および実習	●建築設備設計および実習Ⅰ ●建築設備および実習	●建築設備設計および実習Ⅱ				
●建設CADおよび実習Ⅱ ●建築応用設計および実習Ⅲ	●建設CADおよび実習Ⅲ ●建築応用設計および実習Ⅳ ●景觀計画	●建築応用設計および実習Ⅴ ●建築観察学	●建築応用設計 および実習Ⅵ ●ユニバーサルデザイン 設計および実習	専門インターンシップ			

専門科目145科目のうち102科目が実技系です。★…… 必修科目

〔建設学科 時間割例〕

1年次第1クォータ(建設学科 2024年度参考)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限		仕上基礎 および実習Ⅰ	Fゼミ	基礎設計製図 および実習Ⅰ	
2限	安全衛生		基礎数学Ⅰ		
昼休み					
3限	ICT基礎 および実習Ⅰ		測量基礎 および実習		留学生日本語Ⅰ
4限			技能五輪練習 などの自主活動		
5限	社会人基礎力 育成講座Ⅰ	授業・補習・補講・ガイダンス			
放課後	技能五輪の練習・サークル活動など				

【1限】 9:00～10:40

【2限】 10:50～12:30

【3限】 13:30～15:10

2年次第1クォータ(建設学科 2024年度参考)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限		材料力学	英語Ⅲ	建設CAD および実習Ⅰ	木造基礎 および実習Ⅴ
2限	仕上材料学				
昼休み					
3限	工程計画Ⅰ	仕上基礎 および実習Ⅴ	技能五輪練習 などの自主活動	基礎設計製図 および実習Ⅴ	構造基礎 および実習Ⅴ
4限	救命衛生法				
5限	社会人基礎力 育成講座Ⅱ				
放課後	授業・補習・補講・ガイダンス				
	技能五輪の練習・サークル活動など				

【4限】 15:20～17:00

【5限】 17:10～18:50



木造建築コース

Wooden Architecture

木造建築のスペシャリストへ

社寺建築伝統様式や伝統構法、
最先端の現代木造建築技術
などを学ぶ

古代から現代まで脈々と受け継がれてきた木造建築技術。それは伝統構法をはじめとし、木造軸組構法や杵組壁工法のほか、耐震面にも優れた新構法、そして近年では大規模な都市木造を可能とするハイブリッド構法などが創出されています。このように、木を活かした建築は今後さらなる発展が見込まれていますが、当コースでは実践的な授業を通して専門的な技術・技能と知識を修得することで、木造建築のスペシャリストとして、戸建住宅・木造集合住宅・大規模な木造公共建築や社寺建築のほか、現代まで継承されてきた歴史的建造物の保存修復事業などにも従事できるテクノロジストを育成していきます。

PICKUP



木造基礎 および実習

木造基礎および実習では、刃物(ノミとカンナ)の研磨からはじめ、まずは自分の道具を実習で使える状態にします。



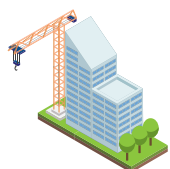
木質構造 および実験

構造実験を通して、さまざまな木材の構造性能を把握。さらには接合金物を用いた接合部の性能など、木質構造を深く学んでいきます。



木造応用 および実習

規矩術や木割および作図技能の応用として行う、木造技能実習。木造の東屋製作や古社寺建造物の復元作業などに、一から取り組みます。



都市・建築コース

Urban Design Architecture

都市・建築のスペシャリストへ

鉄筋コンクリートや 鉄骨構造の特性や構造性能、 維持管理技術などを学ぶ

イギリスの産業革命が契機となり創出された新建材の鉄と鉄筋コンクリート。生産技術の進化により、世界で初めて18世紀後期に鑄鉄製アーチ橋が実現化し、さらに19世紀後期には鉄筋コンクリート造の建物も出現しました。これら新建材の特徴は自由な造形美と広い空間の確保に加え、災害にも強いという特性があり、正に都市を構成する建築物・構造物の主流となっています。当コースでは実践的な授業を通して専門的な技術・技能と知識を修得することで、都市・建築のスペシャリストとして、大規模な集合住宅・商業施設・公共建築や医療・学校建築のほか、社会基盤となるインフラ構造物の建設事業や都市計画などにも従事できるテクノロジストを育成していきます。

PICKUP



構造基礎 および実習

鉄の加工、構造形式、構法とそれぞれに必要な建方技能を学習。さらには製作工程管理なども学び、鉄骨建設物の基本を習得します。

RC構造物応用 および実習

景観形成から地盤情報の調査・試験を経て、実際にRC建造物の建設を行う。また、建方だけでなく、安全性・経済性・環境問題にも取り組みます。

鋼構造物応用 および実習

鋼構造の躯体モデルとして鉄骨部材で構成された構造を施工する工程を通じて鋼構造部材の組み立てを中心とした施工管理を学びます。



仕上・インテリアコース

Finishes・Interiors

仕上・インテリアのスペシャリストへ

快適な生活環境づくりの
ための知識や家具製作技術
などを学ぶ

建築を風雨などから守りその美を知らしめる仕上・インテリア技術。仏教伝来に伴って造立されたわが国の古代寺院建築も木部を朱塗りとすることで、建築装飾と防腐の役目を持たせていました。このように、建築保全と装飾美の追求は豊かな人間生活には欠かせないので、古今東西の永遠の課題である一方、大いなる可能性が秘められた分野でもあると言えます。当コースでは実践的な授業を通して専門的な技術・技能と知識を修得することで、仕上・インテリアのスペシャリストとして、あらゆる建築物の内外装のほか、家具製作やランドスケープ整備事業などにも従事できるテクノロジストを育成していきます。

PICKUP



仕上基礎 および実習

左官関連の技法を通して、下地と仕上の関係、多様な仕上技法を習得。またコテ塗り作業とタイル張りの施工法も合わせて体験・学習します。



家具技能 および実習

家具などで頻繁に使用される接合方法である「ほぞ組」を課題とし、三面図の製作や資材表の作成、適正な加工方法などを学びます。



湿式仕上技能 および実習

建築内部(天井・壁・床)に関する仕上について、漆喰、せっこうプラスターなどの鍍塗りを基本とする土系仕上の技法を学びます。



建築デザインコース

Urban Design Architecture

環境・建築デザインのスペシャリストへ

地球環境など、
人に優しい建築デザイン知識や
設計技術などを学ぶ

古来より、建築デザインは環境と共生するありかたを模索してきました。特にわが国は、自然を敬い四季折々の環境に対応するため、五感を使った豊かな感性と細やかな気遣いによって建築がつくられてきました。安全性・機能性・耐久性・意匠性、そして現代においては地球温暖化・サステナブル・省エネ・住民の健康など、建築をつくるうえで考慮すべきことは多岐にわたります。当コースでは実践的な授業を通して専門的な技術・技能と知識を修得することで、環境・建築デザインのスペシャリストとして、戸建住宅・集合住宅・商業施設・公共建築や医療・学校建築のほか、地球規模の環境問題などにも従事できるテクノロジストを育成していきます。

PICKUP



建設CAD および実習

Auto CADを使った基本的な建設図面の描き方、建築家作品の作図を通して、図面作成の実践について学びます。



基礎設計製図 および実習

空間構成について学ぶとともに、図面や模型の製作を行う。2年次には想定した設定に準じた、ライフスタイルを設計提案します。



建設応用設計 および実習

建築事例を実際に自分の足で歩いて現地サーヴェイします。調査・分析し、まとめ方から設計提案、プレゼンテーションまでを学びます。

CAMPUS MAP キャンパスマップ



① 大学本部

正門入って左側の大学本部には、大学の事務機能が集約されています。学生課や教務課があり、訪れる機会もきっと多いでしょう。



② ドーナトリ (学生寮) 合宿研修センター

5階建てのドーナトリ (学生寮) は200室ありすべて個室です。大学敷地内にあり安心・安全・快適に暮らせます。



③ 製造棟 MONO BASE

正門入って右手前側が製造棟です。充実した教育研究機器が用意されているほか、学生プロジェクトの展示室、MONO BASE (学生工房) 等が設置されています。



④ 図書館・メディア情報センター

緑に囲まれた一角にある図書館・メディア情報センターは、大学本部と連結しています。約200席の間覧室はWi-Fiも利用可能。



⑤ 大学会館

正門からのびるセンターモールの先にあるのが、学生食堂や購買が入る大学会館。昼食時はもちろん、常に学生の憩いの場として賑わっています。



⑥ 建設棟

正門入って右奥側が建設棟です。室内で東屋などを建設できる巨大な実習場のほか、製図室、コンピュータ室などが設けられています。



⑦ 中央棟

200席を超える大講義室をはじめ、講義を行う教室を中心とした校舎です。



⑧ ル・コルビュジエ 休暇小屋

近代建築の巨匠ル・コルビュジエが南仏カブ・マルタンに建てた休暇小屋 (キャバノン) を学生たちが原寸で忠実に再現しました。



⑨ 体育館

多目的広場を抜けた先には体育館が。2階には12室の部室があり、更衣室にはロッカーはもちろん、シャワーも完備されています。



⑩ 連絡橋

製造棟と建設棟をつなぐ連絡橋は、ステンレス製の手すりを情報メカトロニクス学科、橋梁の建設を建設学科の学生が担当し建設。計3基の橋が設置されています。



⑪ 学生食堂

毎日学生で賑わう学生食堂。すべてのメニューが栄養価を考慮して作られており、安くて安心な食事がいつでも用意されています。



学食は
美味しくて
栄養満点です!

TOWN MAP タウンマップ



学 吹上駅前時計台

JR高崎線吹上駅前には、学生が制作した時計台が設置されています。両学科の学生が協力して制作し、現在の立派な時計台となっています。



学 鴻巣せせらぎ公園

鴻巣市中央に位置する大型公園です。建設学科の学生が製作した「東屋」と「太鼓橋」が大学から寄贈され、設置されています。



学 北鴻巣駅前時計塔

JR高崎線北鴻巣駅前には、建設学科の学生が卒業研究として制作した時計塔が設置されており、駅前のシンボルとなっています。



学 吹上せせらぎ公園

吹上駅から大学の間点に位置する公園には、地域貢献活動の一環として大学から寄贈された「水車小屋」が設置されています。



さきたま古墳公園

さきたま古墳は行田市内にある9基の大型古墳からなる古墳群です。国宝に指定された「金錯銘鉄剣(きんさくめいてっけん)」が出土した稲荷山古墳、日本最大級の円墳といわれる丸墓山古墳などがあります。



学 古代蓮の里

12万株42種類の花蓮を見ることができる自然公園です。水生植物園、水鳥の池、牡丹園など、年間を通して自然の美に触れることができます。ここには大学から寄贈された「休憩小屋」が設置されています。



蔵のまち

行田市街地の新町商店街周辺には多くの蔵が残り、飲食店などに改装されて活用されています。毎年開催される「蔵めぐりスタンプラリー」で使われる蔵などには学生が実測調査したものも多いです。

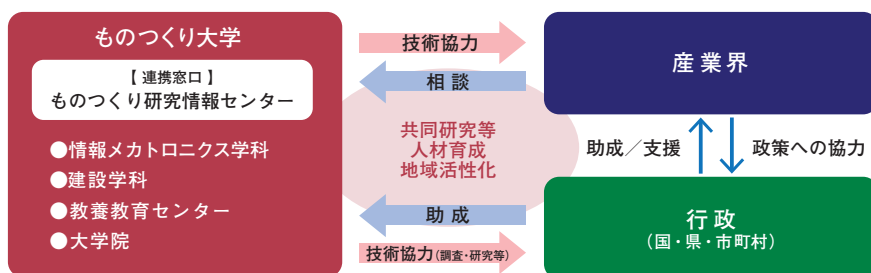


忍城(三階櫓)・郷土博物館

関東七名城のひとつであり、石田三成の水攻めにも耐えたという名城。2012年公開の映画「のぼうの城」の舞台として注目を集めた、城下町「行田」のシンボルです。城内の展示物の中には、学生が作った建築模型もあります。

◆ ものづくり研究情報センター 産学官の連携窓口として企業の技術開発や人材育成、地域活性化などに取り組んでいます。

各教員の所有する知識やノウハウを基に、製造過程における技術的な課題、製品・装置の改良、製品の機能や性能の調査、生産現場の改善、建築物等の調査・分析、地域社会の抱える今日的な課題等、解決に必要な技術相談に応じ、研究支援につなげます。

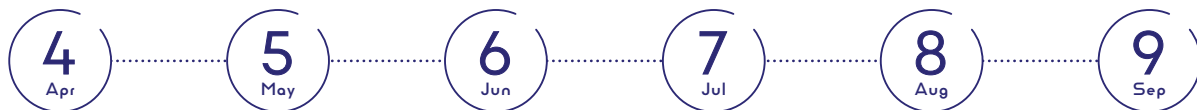


CAMPUS LIFE



イベントカレンダー

学びとともに、充実した大学生活を。学生主体のキャンパスライフ



第1クォータ

- 入学式
- 各種ガイダンス
- 新入生歓迎イベント
- 鉄剣マラソン[行田市]
- 学内合同企業説明会
- 蔵めぐりまちあるき
スタンプラリー [行田市]



新入生歓迎イベント

- 留学生歓迎会
- さきたま火祭り[行田市]
- 就職ガイダンス

- 高校教員対象
進学説明会
- NHK学生ロボコン



NHK学生ロボコン

第2クォータ

- 熊谷うちわ祭り[熊谷市]
- 浮城祭り[行田市]

- 若年者ものづくり
競技大会
- オープンキャンパス
(5月～翌年3月迄開催)



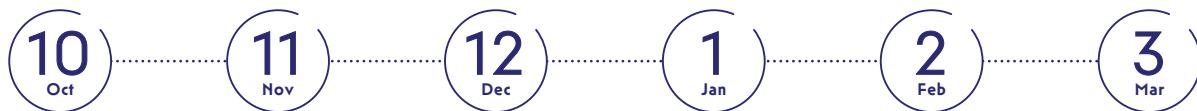
オープンキャンパス

夏季休暇

就職セミナー

- 全日本学生フォーミュラ大会
- SPI模擬テスト①

オープンキャンパスでは
毎回異なるテーマで
体験模擬授業を実施



第3クォータ

就職セミナー

- 女子向け実習体験教室
- 進学相談会
- 学園祭「碧蓮祭」

- インターンシップ成果発表会
- 技能五輪全国大会
- 行田市商工祭・忍城時代祭
- 就職力強化合宿

- 企業研究交流会
- 就職模擬面接
- SPI模擬テスト②

学園祭「碧蓮祭」が開催!



「碧蓮祭」は、毎年ものづくり大学の学生が製作した作品の展示やものづくり体験教室、模擬店の出店など学内外のさまざまな企画に加え、同窓会による花火大会、ステージ企画など、多彩なイベントも同時開催しました。

第4クォータ

冬季休暇

- 卒業研究・制作発表



卒業研究・制作発表

春季休暇

- 業界研究セミナー
- OB・OG交流会
- 3大学合同研究発表会

- 学内個別企業説明会
(複数回)
- 学長表彰
- 卒業式
- 修了式



卒業式



STUDENT DATA

県外出身者の声



ものづくり大学は関東はもちろん、北海道や九州など幅広いエリアからも入学しています！

北海道 出身



学生寮で友達ができました

建築分野に興味があり、実技・実習が充実していて幅広く学べるので、この大学を選びました。最初は知らない土地に一人になるので寂しさを感じていましたが、寮に入ったことですぐに友達ができたので、今は楽しく学んでいます。

堀田 那月 建設学科1年
北海道江別高等学校 出身

福井県 出身



苦楽を共にした仲間

東京近辺で就職するために、関東のいろんな大学を比較しました。この大学は工作機械が多く、少人数制なので選びました。実習はグループでモノをつくることが多いので、苦楽を共にした仲間が授業を通してできました。

原田 淳寛 総合機械学科4年
啓新高等学校 出身

愛媛県 出身



多方面に挑戦している大学

当初、地元で就職をしようと考えていましたが、見聞や人脈を広げたいと思うようになりました。木造建築に興味があったのですが、いろんなサークルや技能五輪など、多方面に挑戦している大学だなと感じ、この大学を選びました。

重松 宏征 建設学科2年
松山聖陵高等学校 出身

山形県 出身



ものをつくることに 興味がある人へ

実践的な知識と技術を学ぶ授業や長期インターンシップなど、就職に優れた内容だと感じ進学しました。この大学は機械や設備が整っていて、自由に使うことができます。ものをつくるのが好きな人には最適な場所だと思います。

宮林 裕樹 総合機械学科3年
山形県立山形工業高等学校 出身

鹿児島県 出身



私の地元 雰囲気が似ています

実習が多い事と学生寮が敷地内にあることが、この大学を選んだ理由です。大学周辺はとても静かですが、スーパーや飲食店に自転車で行けるので便利です。地元と雰囲気が似ていて過ごしやすく、安心した生活が送れています。

福森 彩夢 建設学科2年
鹿児島高等学校 出身

三重県 出身



学生寮が敷地内だから便利です！

オープンキャンパスに参加した際に、実習の割合が多い所に魅力を感じ入学しました。今は敷地内にある学生寮に住んでいるので、余裕をもって授業に出席できます。サークル活動では授業で体験できないこともできますよ。

山路 歩 情報メカトロニクス学科1年
三重県立伊賀白鳳高等学校 出身

大学キャンパス内に学生寮があります！

DORMITORY 学生寮



通学時間
5分！

充実した
セキュリティで
安心！

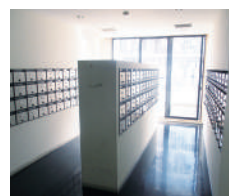
安心で快適な キャンパスライフが実現

賃貸マンションでの一人暮らしは、不安だし、家賃も気になる。そんな人のために、大学敷地内に学生寮（ドーミトリ）を用意しています。木の温もりを感じられるおしゃれな部屋で、安心して快適なキャンパスライフを実現できます。入学定員300名に対して個室は200室。新入生希望者は優先的に入寮できます。大学キャンパス内にあるので通学がとてもラクです。管理人が常駐しているのでいざという時にも安心です。

※ 入寮希望者多数の場合は満室になることもあります。



玄関



メールボックス



ラウンジ



廊下



セミナー室



大浴場



管理人室

24時間管理人が常駐しているので安心です。



セキュリティシステム

学生証の中にICが埋めこまれておりカードキーになります。



ランドリー室

■ 洗濯機14台 ■ 乾燥機8台



合宿研修センター

ドーミトリ1階に併設

■ 給湯室について

寮内に食堂はありませんが、自炊をする学生のために、共有の給湯室が各階に1つ設置されています。鍋、フライパンなどの自炊道具や好みの調味料を用意して、調理を楽しんでください。

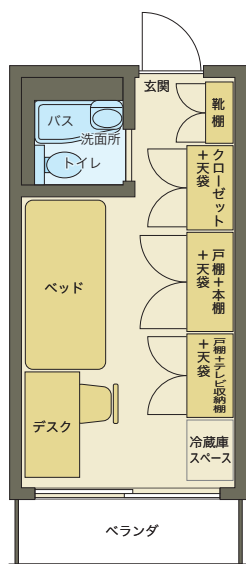
■ 電気湯沸かし器 1 台

■ 電気調理器 2 台



- ★ 入学定員300名に対して個室は200室。
- ★ 大学キャンパス内にあるので通学がとてもラクです。
- ★ 管理人が常駐しています。
- ★ 鉄筋コンクリート5階建て。女子専用フロアあり。
- ★ 使用料／月額35,000円(水道・ガス代込、電気代別、食費別)
- ★ 入居契約料／70,000円

- ものづくり大学ドミトリ(学生寮)
- 所在地／埼玉県行田市前谷383番地 ものづくり大学内
- 構造／鉄筋コンクリート造5階建2棟 6,111m²(200室)
- 収容人数／200名
- 居室／全室個室(洋室)専有面積:15m²
ベッド、クローゼット、机・椅子、ユニットバス(トイレ、シャワー、洗面所付き)、冷暖房機器 完備
- 共用施設／ロビー、ラウンジ、面会室、セミナー室、和室、ランドリー室
(洗濯機14台、乾燥機8台)、下足室、ゴミ置場、メール室、
給湯室(各階:電気湯沸かし器1台、電気調理器2台)、
自販機コーナー(ジュース類、スナック、菓子パン、カップラーメン等)、その他



収納棚



学習机



シングルベッド



エアコン



靴棚



ユニットバス

VOICE | 学生の声

Q. 友達はできましたか？

A. 学生が主体となる学生寮なので、すぐに友達できました。休みの日なんて、出かけてから帰るまで丸一日友達と一緒にいることもあるくらいです。

Q. 学生寮の住み心地はどうですか？

A. どの部屋も、ものづくり大学の学生が住んでいるのでとにかく安心。朝は友達の部屋をノックして、「起きてる？」と誘い合い、楽しく通学しています。

Q. 通学するか寮に入るか悩んでいます。

A. 自宅からの電車やバスなどのアクセスが不便な人は、自動車通学ができます。キャンパス内の駐車場は無料です。また、ドミトリ(学生寮)に入寮することもできます。通学時間がかからないので、時間を有効に使えます。

EVENT



寮会主催行事

ドミトリ(学生寮)では、入寮歓迎イベントや映画鑑賞会、クリスマス会など、寮会主催の行事を行っています。学科や学年の垣根を越えて気軽に先輩や友達に相談できる環境です。

寮長メッセージ

学生寮の魅力は、交流が多いことです

入学式の前に入寮するため、早い段階で友達を作ることが出来ます。出身地はさまざまなので、ご当地トークなどで盛り上がります。また、寮の中には先輩もいるので、学生生活で不安なことを相談できます。

川村 迪隆 総合機械学科3年
新潟県立新潟工業高等学校出身



東北

青森

青森 / 青森北 / 青森工業 / 青森中央 / 青森戸山 / 青森西 / 青森山田 (通信制) / 五所川原工業 / 五所川原商業 / 五所川原第一 / 松風塾 / 東奥学園 / 東奥義塾 / 八戸工業 (旧 南部工業) / 八戸工業大学第一 / 八戸工業大学第二 / 八戸東 / 弘前 / 弘前学院聖愛 / 弘前工業 / 弘前中央 (定時制) / 弘前東 (旧 弘前東工業) / 三沢 / 百石

■ 秋 田

秋田北 / 秋田工業 / 秋田中央 / 新屋 / 大曲工業 / 雄物川 / 十和田 / 西目 / 増田 / 由利工業 / 湯沢翔北 / 横手清陵学院

■ 山 形

左沢 / 上山明新館 / 加茂水産 / 基督教独立学園 / 寒河江工業 / 酒田光陵 (旧 酒田工業) / 酒田南 / 庄内総合 / 新庄神室産業 / 高島 / 鶴岡工業 / 東海大学山形 / 東北文教大学山形城北 (旧 山形城北) / 長井工業 / 南陽 / 日本大学山形 / 羽黒 / 谷地 / 山形学院 / 山形工業 / 山形西 / 惺山 (旧 山本学園) / 米沢工業 / 米沢中央

■ 岩 手

一関工業 / 一関第一 / 岩手 / 大船渡東 (旧 大船渡工業) / 釜石 (旧 釜石南) / 釜石商工 (旧 釜石工業) / 黒沢尻工業 / 不来方
住田 / 高田 / 遠野 / 花巻東 / 福岡 / 水沢 / 水沢工業 / 水沢第一 / 盛岡 (市立) / 盛岡工業 / 盛岡大学附属 / 盛岡中央

■ 宮 城

飛鳥未来きずな / 石巻北 (旧 河南) / 石巻工業 / 泉松陵 / 角田 / 工業 / 塩釜 / 白石工業 / 聖和学園 / 仙台 / 仙台工業 / 仙台第三
多賀城 / 東北 / 東北学院 / 東北学院榴ヶ岡 / 登米総合産業 (旧 米谷工業) / 仙台南 (旧 東北工業大学) / 東陵 / 富谷 / 名取北
名取 / 古川学園 / 古川工業 / 利府

■ 福島

全津 / 会豊農林 / 会津西郷 / 会津西郷 (旧 坂下) / 安積 / 安通 / 石川 / いわき光洋 / いわき美英 / いわき湯本 (旧 湯本) / 磐城農林
磐城緑線 / 小名浜工業 (旧 いわき海軍 / 小名浜) / 喜多方 / 喜多方桐栢 / 郡山 / 郡山北工業 / 修明 /
磐城 / 白河 / 白河旭 / 白河実業 (旧 堀工場) / 須賀川劇美術 (旧 須賀川) / 須賀川桐栢 / 聖光学院 / 相馬総合 (旧 相馬東大)
大智学園 / 平工業 / 梶 / 田村 / 帝京学院 / 勿来 / 勿来工業 / 本郷 / 本郷工業 / 日本国際大学附属昌平 / 福島 (私立)
福島県警第一 / 福島工業 / 福島成成 / 福島東 / 双葉学園 / 若松総合

関東

■ 茨 城

明治 / 原三郎、石岡寛一 / 廣田昭吾、高橋伊之助、伊藤英次、森下幸雄 / 荻窪洋子、荳蔻 / 牛久井文造 / 上野晴倫等 / 太田山太郎
天保元 / 空門 / 鹿島 / 鹿島富男 / 鹿島義隆 / 渡邊晋 / 勝田 / 柳田宗彦 / 若杉 基也 / 吉河第一 / 吉河第二 / 吉河第三 / 吉河市川中學校教育科（旧和歌） / 佐和 / 佐和 / 佐和 / 佐和下第1 / 佐和下第2 / 佐和下第3 / 常盤学院 / 附洋南学園
大正初 / 中学校→つばき聖徳女附属高等女子聖徳女子塾と工業・第一学館高校校（旧ウヰズ） / 犬子清満 / 日大男子部 / 大成女子 / 多摩 / 萩秋松園（旧高松工業） / 五道通工業 / 智恵館中高等学校 / 中央 / 筑波／つくば／つくば東／つくば西／つくば国際大学（旧千代田付分寮）／つくば北高等学校 / 千葉工業 / 土浦湖北 / 土浦第三 / 土浦第三 / 土浦第四 / 東京農工専門学校
東京工業大学（旧芝罘） / 常盤大学 / 友部 / 取手松崎 / 取手立入会 / 取手第二 / 鉦師那美 / 鉦師那美第二 / 北大寺専修学校
海戸沼 / 坂東水産（旧古賀） / 常陸公立 / 日立公立 / 藤代 / 藤代奈々 / 鉦師田部 / 鉦師田部 / 鉦師田部 / 水海道第一 / 水海道第二 / 水戸第一 / 水戸工業 / 水戸啓明（旧水戸短期女科学附属） / 水戸工業 / 水戸農業 / 水戸平成商業 / 水戸南（定時制）
宮城学院 / 明秀学園国立 / 守谷 / 八千代 / 竜ヶ崎 / リナスエス

■ 枋 木

足利・足利主殿・足利主殿附屬(足利工業大学附屬)・足利鳳凰・足利南宮・石橋(今市・今市市街)・宇都宮主殿・宇都宮宇宮子・宇都宮常陸・宇都宮短期大学附屬・宇都宮白鶴・宇都宮東武・宇都宮南宮・宇都宮南宮・大田原・小山・小山小田・小山西・小水北條・小山市・鹿沼・鹿沼南(旧栗野)・上三川・烏山(旧烏山大学)・黒磯・黒磯南・國學院大学栃木
新学研究所・さくら郷(旧氏家)・野茂・野茂清隆・佐野松林(旧佐野松林)・佐野日天大学・佐野東・青藍寺堂・栃木大学
栃木翔南(旧 栃木南宮・藤岡)・栃木東郷・須崎清隆・須崎拓磨・日光明光・白鶴大学足利・日々野学大学/文芸芸術大学足利
皇太子(旧 栃木宮海軍医学大学院)・真岡・真岡大学・真岡女子・茂木/坂本中央・坂本東

■ 馬 群

[illegible]

■ 埼玉

[illegible]

■ 工 藝

[illegible]

■ 神 奈 川

[illegible]

■ 東京

[illegible]

毎年コンテストに出場しています！



PICK UP

01 MAXS

MAXS（宇宙開発研究プロジェクト）は、ロケットや惑星探査ロボット（CANSAT）の研究・開発、製作を通して宇宙開発のプロセスを体験して実践するプロジェクトです！



初心者も楽しくバスケしよう！



PICK UP

02 バスケットボール部

初心者も楽しくバスケをする、をモットーにみんなで楽しく活動しています。とにかくバスケが好きなメンバーばかりです！



いろんなプラモデルを制作しています！



PICK UP

03 模型工作部

碧蓮祭で行う展示会と全日本オラザク選手権に向けてプラモデルの製作を行っています。



CLUB & PROJECT

クラブ・サークル・プロジェクト

現在
21団体が
活動中！

バスケットボールなどの定番スポーツサークルはもちろん、建築研究会やロボコンプロジェクトなど、ものづくり大学らしい団体まで、さまざまな活動を行っています。

自作オーディオの制作会を行っています！



PICK UP

04 オーディオ研究会

試聴会など不定期の部会、自作オーディオの制作会を行っています。また新入生向けには、イヤホンやヘッドホンなどのオーディオに少しでも興味がある方に見学してもらい、高級なオーディオに触れていただきたいと思います。



一緒に学園祭を盛り上げよう！



PICK UP

05 碧蓮祭実行委員会

碧蓮祭（学園祭）を盛り上げるための運営を行っています。みんなで大学を盛り上げましょう！



楽しく体を動かしましょう！



PICK UP

06 バドミントンサークル

楽しくバドミントンをすることを目的に、週1回活動しています。経験者より未経験者の方が多いので、安心してください！





PICK UP 07 建築研究会

在籍メンバー50名を超える活発なサークルです。建物見学、木工教室、学園祭での出店など建築に関する様々な活動を行っています！



PICK UP 08 バレーボール部

週1回体育館に集まり、男女混合で試合をしたり、週末には大会に出場したりしています！



PICK UP 09 MDP

MDP (ものづくりデザイナーズプロジェクト) は、デザイン部門、特撮研究部門の2部門体制で活動しています。



スポーツ系

- バレーボール部
- バスケットボール部
- フットサルサークル
- 剣道サークル
- バドミントンサークル
- ダンス同好会
- フラグフットボールサークル

文化系

- 模型工作部
- 軽音部
- もの大カンパニー
- ロボコンプロジェクト (NHK学生ロボコン)
- 国際交流サークル
- 建築研究会
- JAZZ部 M&M
- MONO Racing (学生フォーミュラプロジェクト)
- 碧蓮祭実行委員会
- MDP (ものづくりデザイナーズプロジェクト)
- MAXS (宇宙開発研究プロジェクト)
- ゲーム・映像研究部
- オーディオ研究同好会
- 料理研究部



PICK UP 10 ゲーム・映像研究部

2019年に創部した新しい部活です。現在はゲームをプレイするほか、PCゲームとボードゲームの自主製作を行っています！



PICK UP 11 軽音部

ライブイベントの主催、バンド出演が主な活動です。部員の多くが大学入学後から楽器を始めているので、音楽が好き、機材・音響に興味がある方歓迎です。



PICK UP 12 剣道サークル

剣道をこよなく愛するメンバーの集まりです。技の研究や試合、審査に向けての練習をしています。初心者、経験者関係なく「剣道をやりたい!」という人をお待ちしています。



LIFE STYLE

学生の日



VOICE 01

種子島ロケットコンテスト

2連覇に向けて燃えています

大学の敷地内にある学生寮に住んでいるので、朝ゆっくりできるのが最高ですね。結構自炊もしていて、肉と野菜を炒めてごはんに乗せて食べたりしています。健康にも気を使うようになって、実家にいたみたいになんかスナック菓子を食べなくなりました。1年次から「宇宙開発研究プロジェクト」に参加しているので、今は年に1回ある「種子島ロケットコンテスト」に向けて奮闘中。昨年は高度を競う種目で優勝したので、今年は2連覇を狙っています!!



TOPICS!

プロジェクトに夢中!

昨年度は種子島ロケットコンテストで優勝しました。今年も優勝を目指します!



ポートライト 海里
情報メカトロニクス学科2年

栃木県立真岡工業
高等学校出身



放課後は宇宙開発プロジェクトに参加
高度390メートルが目標

情報メカトロニクス学科:2年次時間割モデル

2年次第1クォータ

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限			基礎電気工学	機械システムとメカニズム	データマイニング基礎
2限			および実験		および実習
3限	ものづくり実務概論	材料力学I	英語III		
4限	救命衛生法	および実験			
5限	授業・補習・補講・ガイダンス				
放課後	プロジェクト・サークル活動など				

VOICE

02

平日は建築設計をして 休日はパティシエしてます

手を動かして何かを作るのが好きで、昔からよく模型などを作っていました。平日は先輩の卒業制作を手伝って、ニス塗りやヤスリがけをしたり、インターンシップでお世話になった設計事務所朝から晩までCAD設計のアルバイトをしています。料理をするのが好きで、キッチンには大きめのオーブンを備えています。休日になると本格的なリンゴのパイや洋ナシのタルトなどを作っています。料理はインスタにアップしていて、フォロワーが増加傾向にあるので、うれしいです。



TOPICS!

洋菓子づくりが趣味!

パイやタルトを作ってインスタにアップしています。見栄えの良さなど細部まで工夫しています。



建築士の資格を取得して、
地元・福島の復興に
携わりたいです

佐藤 弘樹
建設学科3年
茗溪学園
高等学校出身
(茨城県)

建設学科:3年次時間割モデル

3年次第2クォータ

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限	インテリア計画	建設設備II	環境調査実習		
2限	住宅論	建設設備III			
3限		エネルギー	建設積算I		
4限		人間工学	建設積算II		
5限	授業・補習・補講・ガイダンス				
放課後	プロジェクト・サークル活動など				

1年に1度「技能五輪」という全国規模の技術大会があります。私の1年はこの左官部門に出ることがライフスタイルのすべてでした。4カ月くらいかけて練習をして、本番では19時間かけて難しい課題を完成させました。とても疲れましたが、全てを出し切ったと思うので納得しています。この経験は将来自分のためになると確信しています。最近ではカメラがマイブームです。景色を撮るのが好きなので、四国へ撮影旅行にいきました。良い写真がたくさん撮れました。



TOPICS!

カメラがマイブーム!

夏休みに登山した時の写真です。キレイな景色がたくさんあって、それぞれ時間をかけて撮影しました。



山田 美和

建設学科3年

長野県諏訪二葉
高等学校出身

自然豊かな長野で、
小さな家を自分で
建てるのが夢です

建設学科:3年次時間割モデル

3年次第2クォータ

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限		建設設備Ⅱ	環境調査 実習	仕上げ・下地・ 乾式・湿式	
2限	住宅論	建設設備Ⅲ			
3限	水防工法	エネルギー	建設積算Ⅰ	仕上工芸 実習Ⅳ	
4限	自然・都市Ⅰ	人間工学	建設積算Ⅱ		
5限	授業・補習・補講・ガイダンス				
放課後	プロジェクト・サークル活動など				

授業や実習が目指している
仕事に関連しているの
で
充実しています



増田 佳奈美

総合機械学科3年

埼玉県立上尾鷹の台
高等学校出身

子どもの頃からおもちゃが好きで、玩具の開発・設計がしたいと思うようになりました。この大学は、設計はもちろん機械加工やプログラミングが学べるので、玩具メーカーに就職して玩具の設計に携わりたいという夢をかなえるための勉強ができています。長期インターンシップでは、玩具メーカーでプラモデルやミニカーの設計をされていた方に師事し、CAD設計のお手伝いをさせていただきました。全ての工程を自分で考えて行うので、とても勉強になりました。



TOPICS!

アメリカンバイクで通学!

友達のアメリカンバイクのうしろに乗せてもらったときにかっこいいなと思い、今は私もアメリカンバイクで通学しています。



総合機械学科:3年次時間割モデル

3年次第4クォータ

	MON	TUE	WED	THU	FRI	
1限				組込み システム応用 および実習	創造 プロジェクトⅡ	
2限	3DCAD および DTPD演習					
3限		画像処理 技術 および実習	ロボット 技術Ⅱ および実験			インタフェース 技術 および実験
4限						
5限	授業・補習・補講・ガイダンス					
放課後	プロジェクト・サークル活動など					

募集人員

入学試験種別			募集人員(名)	内 訳	
			技能工芸学部	情報メカトロニクス学科	建設学科
学校推薦型選抜	推薦入試(推薦スカラシップ入試)	入学科 免除	130	65	65
総合型選抜	高大接続入試		50	25	25
	自己推薦入試				
	ものづくり特待生入試	授業料 減免			
	女子スカラシップ入試	入学科 減免			
	スカラシップ特待生入試	入学科 免除 授業料 減免			
一般選抜	学力特待生入試	WEB 出願 授業料 減免	100	50	50
	数学特待生入試	WEB 出願 授業料 減免			
	一般入試	WEB 出願			
	小論文面接入試				
	共通テスト特待生入試	WEB 出願 授業料 減免			
	共通テスト利用入試	WEB 出願 全学科合否判定			
外国人留学生入試 他			20	10	10
合 計			300名	150名	150名

外国人留学生・帰国子女・社会人入試の詳細については、入試課までお問い合わせください。

入試日程 (学内併願は可能ですが、原則、同一選考日に複数の入学試験を受験することは、できません)

種 別			出願期間 (消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続期間
学校推薦型	推薦入試 (指定校制) ^{※1} (公募制) ^{※2}	A日程	11月 1日(金)～11月 7日(木)	11月16日(土) ^{※7} (本学および地方入試会場で受験可)	12月 1日(日)	12月 2日(月)～12月19日(木)
	推薦スカラシップ入試 (指定校制) ^{※1}	B日程	11月18日(月)～12月 6日(金)	12月14日(土)	12月19日(木)	12月19日(木)～ 1月16日(木)
総合型	高大接続入試 ^{※3}		9月 2日(月)～ 9月12日(木)	詳細は、高大接続入試ガイドで確認してください		
	自己推薦入試		I～V期	9月 2日(月)～ 3月 4日(火)	詳細は、自己推薦入試ガイドで確認してください	
	ものづくり特待生入試 ^{※2} 女子スカラシップ入試 ^{※2}	A日程	10月21日(月)～11月 6日(水)	11月16日(土) ^{※7} (本学および地方入試会場で受験可)	12月 1日(日)	12月 2日(月)～12月19日(木)
		B日程	11月18日(月)～12月 6日(金)	12月14日(土)	12月19日(木)	12月19日(木)～ 1月16日(木)
		C日程	1月20日(月)～ 2月12日(水)	2月21日(金)	2月27日(木)	2月27日(木)～ 3月13日(木)
一般	スカラシップ特待生入試		9月 2日(月)～10月10日(木)	10月19日(土)	11月 1日(金)	11月 1日(金)～11月21日(木)
	学力特待生入試 ^{※6}		1月 6日(月)～ 1月20日(月)	2月1日(土)・2月2日(日) ^{※7} (本学および地方入試会場で受験可)	2月 7日(金)	2月 7日(金)～ 2月20日(木)
	数学特待生入試 ^{※6}		2月13日(木)～ 3月 4日(火)	3月10日(月)	3月13日(木)	3月13日(木)～ 3月21日(金)
	一般入試 ^{※4}	A日程	1月 6日(月)～ 1月20日(月)	2月1日(土)・2月2日(日) ^{※7} (本学および地方入試会場で受験可)	2月 7日(金)	2月 7日(金)～ 2月20日(木)
		B日程 ^{※8}	[A方式] 1月20日(月)～ 2月13日(木) [B方式]	2月21日(金)	2月27日(木)	2月27日(木)～ 3月13日(木)
		C日程	2月13日(木)～ 3月 4日(火)	3月10日(月)	3月13日(木)	3月13日(木)～ 3月21日(金)
	小論文面接入試	I 期	1月20日(月)～ 2月13日(木)	2月21日(金)	2月27日(木)	2月27日(木)～ 3月13日(木)
		II 期	2月13日(木)～ 3月 4日(火)	3月10日(月)	3月13日(木)	3月13日(木)～ 3月21日(金)
	共通テスト特待生入試 ^{※6※8} 【A方式】・【B方式】 共通テスト利用入試 ^{※5}	A日程	1月 6日(月)～ 1月30日(木)	本学での個別試験は ありません	2月14日(金)	2月14日(金)～ 3月13日(木)
		B日程	1月20日(月)～ 2月13日(木)		2月27日(木)	2月27日(木)～ 3月13日(木)
		C日程	2月13日(木)～ 3月 4日(火)		3月13日(木)	3月13日(木)～ 3月21日(金)

※1 指定校については、各高等学校の進路指導部にご確認ください。

※2 推薦(公募制)・ものづくり特待生・女子スカラシップは一浪生まで出願できます。

※3 高大接続入試は、高等学校等を2025年3月卒業見込みの者が対象です。

1次試験(面接・口頭試問)合格者に対し、2次試験(課題審査)を行います。

※4 一般入試(A～C日程)は、第2希望学科を入学検定料無料で出願できます。

※5 共通テスト利用入試(A～C日程)は、すべての出願者に対して情報メカトロニクス学科及び建設学科の合否判定を行います。

※6 学力特待生、数学特待生、共通テスト特待生入試はそれぞれ一般入試、共通テスト利用入試を併願することができます。(1回の入試で両方の合否判定を行います)

※7 地方入試会場(宮城・新潟・長野・茨城・群馬・静岡・大阪・福岡)の詳細は、学生募集要項をご確認ください。

※8 一般入試B日程は、A方式とB方式を併願できます。共通テスト特待生入試は、A方式とB方式を併願できます。

■ 試験内容（詳細は、「2025年度学生募集要項」で必ず確認してください。）

● 学校推薦型選抜

種 別	選 考 内 容	出 願 資 格
指定校制	面接・口頭試問	推薦基準は各高等学校の進路指導部に確認してください (推薦スカラシップ入試(入学料全額免除)は調査書の学習成績の状況が4.0以上)
公募制		調査書の学習成績の状況が 3.2 以上

● 総合型選抜

種 別	選 考 内 容	出 願 資 格
高大接続入試	面接・口頭試問 レポート	オープンキャンパスへの参加が必須 詳細は、高大接続入試ガイドで必ず確認してください
自己推薦入試	面接・口頭試問	詳細は、自己推薦入試ガイドで必ず確認してください
ものづくり特待生入試	面接・口頭試問	(授業料全額又は半額免除)調査書の学習成績の状況が3.2以上でもものづくりに関わる優秀な成績を得た者
女子スカラシップ入試	面接・口頭試問	(入学料全額免除)調査書の学習成績の状況3.8(A日程)又は、4.0(B・C日程)以上の女子 (入学料半額免除)調査書の学習成績の状況3.0(A日程)又は、3.2(B・C日程)以上の女子
スカラシップ特待生入試	面接・口頭試問	(入学料全額及び授業料全額免除)／(入学料全額及び授業料半額免除)／(入学料全額免除) 調査書の学習成績の状況が4.3以上の高校3年生(課外活動(部活動など)の成果を評価)

● 一般入試 ※各科目の試験問題は記述式です。★各科目の試験問題は記述式です。☆一般入試A～C日程は、第2希望学科を無料で出願できます。

種 別 (試験時間)	科 目 及 び 内 容		備 考
・学力特待生入試 ・A日程 ・B日程【A方式】 (120分)	数 学	「数学I」・「数学A(図形の性質・場合の数と確率)」(100点)	・学力特待生入試は、3教科受験の合計得点で合否判定。 ・一般入試A日程及びB日程【A方式】は、3教科から2教科選択。 3教科受験した場合は、高得点の2教科で合否判定。 ・学力特待生入試及び一般入試A日程は、受験日選択。2日間とも受験した場合には、得点の高い日の結果で合否判定。
	外国語	「英語コミュニケーションI」 (100点)	
	国 語	「現代の国語」「言語文化」(近代以降の文章) (100点)	
・B日程【B方式】 (60分)	① 数 学 ② 英 語	① 「数学I」・「数学A(図形の性質・場合の数と確率)」(100点) ② 英語外部試験(英検・GTEC)スコア(100点) ※スコアに応じた得点に換算	・数学を受験 ・英語は外部試験で取得したスコアを提出 ・B日程は、【A方式】と【B方式】の併願可
・数学特待生入試 ・C日程 (60分)	① 数 学 ② 面接・口頭試問	① 「数学I」・「数学A(図形の性質・場合の数と確率)」・「数学II」・「数学B(数列)」・「数学C(ベクトル)」(100点) ② 面接・口頭試問(25点)	・数学及び面接・口頭試問
・小論文面接入試	① 小論文 ② 面接・口頭試問	① 小論文(20点) ② 面接・口頭試問(50点)	・小論文及び面接・口頭試問

● 共通テストを利用する入試 ★共通テスト利用入試A～C日程は、すべての出願者に対して2学科の合否判定を行います。

種 別	科 目 及 び 内 容		備 考
・共通テスト特待生入試 【A方式】・【B方式】 ・共通テスト利用入試	数 学	「数学I・数学A」と「数学II・数学B・数学C」の2科目	・共通テスト特待生入試 【A方式】は、3教科の合計得点で合否判定。 【B方式】は、数学及び理科の2教科で合否判定。 ・共通テスト利用入試は、3教科から2教科選択。 3教科受験した場合は、高得点の2教科で合否判定。
	外国語	「英語(リーディングのみ)」又は「英語(リスニング含む)」 (同一の点数に換算し、高得点を採用)	
	理 科	「物理」「化学」「生物」「地学」いずれか1科目	

＊すべての試験において、提出された書類(志願理由書、調査書等)についても審査を行います。

特待生制度

特待生30名

授業料全額免除10名

授業料半額免除20名

(年度毎に審査はありますが、4年間継続可能です)
前年度入試実績：特待生合格者数60名

推薦入試等の
合格者も
特待生入試等を
受験できます。

次の入学試験の合格者は、授業料(88万円)の全額または半額を免除します。

ものづくり特待生入試	学力特待生入試	数学特待生入試	共通テスト特待生入試
スカラシップ特待生入試	スカラシップ特待生入試はP49のQ7を参照してください。		

入学料減免

次の入学試験の合格者は、入学料(20万円)の全額または半額を免除します。

全額免除	全額免除	全額または半額免除
推薦スカラシップ入試	スカラシップ特待生入試	女子スカラシップ入試

■ 試験日自由選択(高得点採用)

学力特待生入試、一般入試A日程は2日間の試験日から受験する日を自由に選択できます。また、2日間とも受験した場合は、高得点の日の結果で合否判定します。

■ 入学検定料優遇措置

入学試験を複数回受験する場合、入学検定料の優遇措置があります。詳しくは、P49入試Q&Aをご確認ください。
また、オープンキャンパス参加者への入学検定料減免制度も併用できます。

■ 第2希望学科 選択可能

一般入試は第2希望学科を無料で出願することができます。

■ 入学検定料コンビニ支払

入学検定料は全国のコンビニエンスストア(セブンイレブン、ローソン)で支払うことができます。

■ WEB出願

一般入試と共通テスト利用入試は、パソコンやスマートフォンから出願できます。

02 学生納付金

大学独自の奨学金、特待生、減免制度によって、新入生の約40%の学生が大学からの経済的支援を受けています。

■ 入学年度授業料等学生納付金

種 別	全 納	分 納	
		入学手続き納入分 (1クォータ分)	入学手続き納入分 (2・3・4クォータ分)
入 学 料	200,000 円	200,000 円	0 円
授 業 料	880,000円	220,000円	各 220,000円
実験実習費	260,000円	65,000円	各 65,000円
施設整備費	260,000円	65,000円	各 65,000円
合 計	1,600,000円	550,000円	各 350,000円

■ 入学次年度以降授業料等学生納付金

種 別	全 納	分 納
		(1・2・3・4クォータ分)
授 業 料	880,000円	220,000円
実験実習費	310,000円	77,500円
施設整備費	310,000円	77,500円
合 計	1,500,000円	375,000円

※ ノートパソコン、作業用ユニホームや安全靴などの装備、製図などの道具類、教科書、学生保険などが別途必要になります。

※ 学費は改定される場合があります。

※ 編入学等で、上級年次学年に入学する場合は、入学次年度以降授業料等学生納付金および入学科となります。

■ 特待生制度

	概 要
適用試験	ものづくり特待生 学力特待生 共通テスト特待生 数学特待生 スカラシップ特待生
免 除 額	年間授業料全額(88万円) 年間授業料半額(44万円)
採用人数	10名 20名

※ 推薦入試等の合格者も特待生入試を受験できます。

※ 女子スカラシップ入試合格者は、入学科(20万円)を全額または半額免除します。

※ 推薦スカラシップ入試合格者は、入学科(20万円)を全額免除します。

※ スカラシップ特待生入試合格者の免除額は、P49のQ7をご確認ください。

■ 私費外国人留学生授業料減免制度

私費外国人留学生の場合、検定料50%、入学科50%、年間授業料40%を減免します。入学年度授業料等学生納付金は114.8万円です。

■ 自然災害被災者への経済的支援

● 入学検定料 …………… 全額免除
● 入学科 …………… 被災程度により免除(全額・半額)
授業料等 …………… 被災程度により免除(全額・半額・1/4)
※ 入学科および授業料等の免除額は入学後に返金となります。

03 奨学金制度

○ものづくり大学独自の4つの奨学金はすべて給付制であり返還は不要です。

■ ものづくり大学生生活支援奨学金

応募資格	
● 「大学で勉強したいけれど、経済的に厳しい」という学生向けに2011年度から始めました。 ● 受験前に申請と採用の確認が可能。 奨学金が受け取れるかを確認してから受験することができます。	
奨学金の給付額	1人 10万円
募集人数(2023年度)	50名

■ ものづくり大学奨学金

応募資格	
● 学部・大学院に在籍する2年次の学生。 ● 学業優秀、人物健康ともに優れ経済的に困窮している者。 ● ものづくりに秀で、熱意があり、かつ経済的に困窮している者。	
奨学金の給付額	学部生……1人30万円 大学院生…1人45万円
募集時期	5月初旬予定
募集人数(2023年度)	学部生……20名 大学院生……3名

■ ものづくり大学さくら奨学金

応募資格	
● 学部3・4年、大学院1年および2年 ● 学業優秀で学習意欲に富み、かつ、人物健康ともに優れ将来が嘱望される者。 ● 同窓会費を納入済みの者。	
奨学金の給付額	一人12万円
募集時期	5月初旬予定
募集人数(2023年度)	4名

■ ものづくり大学同窓会奨学金

応募資格	
● 学部2・3・4年、大学院1年および2年 ● 学業優秀で学習意欲に富み、かつ、人物健康ともに優れ将来が嘱望される者。 ● 同窓会費を納入済みの者。	
奨学金の給付額	一人12万円
募集時期	5月初旬予定
募集人数(2023年度)	8名

■ 日本学生支援機構奨学金(貸与)

種 別	募集時期	金 額 (月額)
第1種(無利子)	4月中旬	自宅通学 20,000円 30,000円 40,000円 54,000円
第1種の緊急採用	随時募集	自宅外通学 20,000円 30,000円 40,000円 50,000円 64,000円
第2種(有利子)	4月中旬	20,000円～120,000円の範囲から
第2種の緊急採用	随時募集	10,000円単位

※ なお、日本学生支援機構奨学金および高等教育修学支援制度は、高校在学中に事前予約する制度があります。高校で相談してみてください。

■ 日本学生支援機構奨学金(給付)

本学は2020年から開始された「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。

04 入試 Q & A

Q1 自己推薦入試とは どのような試験ですか？

高校の成績だけでは測ることのできない個人の熱意や資質を評価する試験です。自身がものづくり大学の学生に相応しい理由やものづくり大学で学んだことをどう活かしていきたいかをアピールしてください。詳細は自己推薦入試ガイドで確認してください。入試日程はⅠ～Ⅴ期の5日程あり、日程による有利不利はありません。準備が出来たタイミングで申し込むことができます。

Q2 学校推薦型選抜の出願資格は何ですか？ 併願することは可能ですか？

学校推薦型選抜には、「指定校推薦」と「公募推薦」があります。それぞれA日程・B日程の2回チャンスがあります。A日程は地方入試会場でも受験できます。「指定校推薦」の出願条件は高校にお伝えしますので、必ず高校の先生に相談してください。「指定校推薦」は専願です。推薦スカラシップ入試は「指定校推薦」で学習成績の状況が、4.0以上の人が該当します。「公募推薦」の出願条件は次のとおりです。

- ① 現役生又は1浪生であること
- ② 高校からの推薦が得られること
- ③ 調査書の学習成績の状況が3.2以上あること

「公募推薦」は他大学との併願が可能です。詳細は学生募集要項で確認してください。

Q3 大学以外の会場で 受験することはできますか？

推薦入試等の11月16日に実施する入試、2月1日・2日に実施する一般入試A日程と学力特待生入試は、大学の他に宮城県・新潟県・長野県・群馬県・茨城県・静岡県・大阪府・福岡県で受験することができます。詳細は、学生募集要項で確認してください。

Q4 ものづくり大学の特待生制度とは どのようなものですか？

特待生入試の合格者に対し、授業料(88万円)の全額または半額を免除する制度です。ものづくり特待生入試・スカラシップ特待生入試・学力特待生入試・共通テスト特待生入試・数学特待生入試の5つの入学試験があります。ものづくり特待生は、ものづくりに関する実績および面接などにより総合的に評価します。スカラシップ特待生は部活動など課外活動の成果と面接などにより総合的に評価します。学力特待生の試験は、3教科(数・英・国)、数学特待生は数学のみ。共通テスト特待生の試験は、3教科(数・英・理)型のA方式と数理型のB方式があります。なお、他の試験の合格者も特待生入試を受験することが可能です。スカラシップ特待生についてはQ7を参照してください。

Q5 1回の入学試験で、情報メカトロニクス学科と 建設学科の2つを受験することは可能ですか？

一般入試A～C日程は、第2希望学科を無料で出願することができます。なお、第2希望学科まで選択した場合は、第1希望学科の可否に関わらず、2学科の可否判定を行います。共通テスト利用入試A～C日程は、すべての出願者に対して2学科の可否判定を行います。

Q6 高大接続入試とは どんな試験ですか？

オープンキャンパスレポートとポートフォリオ等を用いて本学での適性を判定する入試です。委員会や部活動などの高校での実績、取り組み、活動や、大学で学びたいことをアピールしてください。現役生(高校等の3年生)が対象で、オープンキャンパスの参加が必須です。詳細は、高大接続入試ガイドで確認してください。

Q7 スカラシップ特待生入試とは、 どのような試験ですか？

調査書の全体の学習成績の状況4.3以上の生徒を対象とした入試です。部活動などの課外活動の成果、提出書類および面接・口頭試問により総合的に評価します。合格者には入学金(20万円)を全額免除するほか、部活動などの課外活動の成果と面接試験結果により、授業料も免除となります。合格者は成績に応じて、入学金全額免除及び授業料全額免除、入学金全額免除及び授業料半額免除、入学金全額免除の3種類の合格があります。詳細は、学生募集要項で確認してください。

Q8 女子スカラシップ入試とは どのような試験ですか？

近年、産業界から理系女子が求められています。ものづくり大学では、ものづくりに熱意を持つ女子を対象に、進学のパワーを上げ、将来のものづくり分野で活躍する女子を応援します。提出書類および面接・口頭試問により総合的に評価し、合格者には入学金(20万円)の全額または半額を免除します。詳細は、学生募集要項で確認してください。また、9月に女子高校生のための実習体験教室を開催しますので、ぜひ参加してものづくりの楽しさを体験してみてください。参加者には、女子スカラシップ入試で加点があります。

Q9 入学検定料の優遇措置とは どのようなものですか？

経済的負担を軽減するため、本学の入試を複数回受験する学内併願者には、入学検定料の優遇措置があります。どの入試区分であっても4万円で複数回受験できます。例えば、推薦入試、学力特待生入試、共通テスト特待生入試を併願することもできます。また、オープンキャンパス参加者を対象に入学検定料を1万円免除します。入学検定料の優遇措置と併用できますので、オープンキャンパス参加者は3万円で複数の入試を受験できます。

Q10 英検や資格などを 入試で利用できますか？

一般入試B日程(B方式)では、英検とGTECのスコアを英語の得点に換算します。ものづくり特待生入試では、ジュニアマイスターなどの資格取得や大会実績などを評価します。スカラシップ特待生入試では、部活動などの課外活動の実績の他、資格取得も評価対象になります。もちろん、推薦入試等の面接でアピールポイントにもなります。



ものづくり大学大学院 — ものづくり学研究所 —

ものづくりのさらなる発展を自らの手で切り拓くために発展的かつ先進的な知識を吸収していきます。

ものづくりの理想と 未来を探究する

ものづくり学研究所では、独創的かつ自発的に高度なものづくりを実践し、社会に貢献するマスター・テクノロジストを育成します。マスター・テクノロジストを目指して、高度な専門知識および技能技術を探究するとともに、複合的で幅広い視点を備え、高度なものづくりを通して世界で活躍する強い意欲を持つ者の入学を期待しています。

POINT
1

真に優れた「もの」と
「ものづくり」の在り方の
探究力の修得

POINT
2

ものづくりの高度な技能技術の
知識と実践力および
普遍的なものづくり意識の修得

POINT
3

ものづくり実務の企画力と
マネジメント力および
実践力の修得

	共通講義・演習系科目群	情報メカトロニクス系	建設系	ものづくりプロジェクト科目群
1 年 次	- Druckerマーケティング特論 - Druckerイノベーション特論 - ものづくり学基礎論 - ものづくりデザイン - もの・ひと協調 - ものづくりシステム - デジタルファブリケーション特論 - SDGs特論 - Research and Presentation for Technologists - 現代世界解析講座 - プロポーザル技法および演習 - ものづくり経営事例研究	専門講義系科目群 - コンピュータ援用技術特論 - 精密機器設計における先進技術 - 精密機器製造における先進技術 専門実習・演習系科目群 - 機械加工技術特論および実習 - 溶融加工技術特論および実習 - 先進塑性加工技術および実習 - モデル駆動開発概論および実習 - 情報解析学特論および実習 - ものづくり情報活用および演習 - インターンシップI・II（一般） - 高機能化技術および実習	専門講義系科目群 - ものづくり社会基盤 - 建築環境工学特論 - 建築計画特論 - 設備技術特論 - インテリア特論 - 建築史特論 - 都市計画特論 - 銅構造設計特論 専門実習・演習系科目群 - 維持保全技術および演習 - 保存・修復技術および演習 - 先端構造技術および演習 - 伝統構造技術および演習 - 先端材料技術および演習 - 保全・活用技術および演習 - 先端施工管理技術および演習 - インターンシップI・II（建築士・一般） - スタジオインターンシップ（建築士）	ものづくりプロジェクト実習 - ものづくりプロジェクト実習 1 - ものづくりプロジェクト実習 2 - ものづくりプロジェクト実習 3 - ものづくりプロジェクト実習 4
2 年 次				ものづくりプロジェクト実習 - ものづくりプロジェクト実習 5 - ものづくりプロジェクト実習 6 ものづくり課題研究 - 課題研究 1 - 課題研究 2
修士学位プロジェクト（修士論文研究・作品制作など）				

*建築士受験資格を持っている方は、大学院の建築士インターンシップなど、所定の単位を修得することで、「実務経験（1年または2年）」とみなすことができます。

*授業科目は変更されることがあります。

研究分野一覧

情報メカトロニクス系

- 内燃機関、アルミ押し出し加工
- 精密機械システム、精密加工、統計解析
- 電子光情報工学
- 構造解析、信号解析、ユニバーサルデザイン
- パワーエレクトロニクス、制御
- ナノ・マイクロファブリケーション
- 溶接・接合、材料創生、産業ロボット応用
- ドラッカー研究、経営学、社会情報学

- 物理化学、分析化学
- 熱・流体工学
- 機械加工、技能伝承
- 教育工学、身体知獲得支援、STEAM教育
- 音響工学、感性工学、信号処理
- 社会言語学、英語教育
- 生産性管理、マネジメント
- 塑性加工学
- プロダクト・デザイン
- 鋳造、金属材料、3Dプリンター

建設系

- 建築設計・技術・工法
- 建設経済、建築生産、建築構法
- 建築史
- 建築計画、都市計画
- 建築計画・設計・意匠
- 建設鋼構造、複合構造
- 建築環境工学、建築設備
- 建設計画
- 建設材料、施工、コンクリート工学

2025年度大学院入試日程

	事前相談申請	事前相談	出願	選考日	合格発表
A日程	4月16日(火)～ 5月21日(火)	4月23日(火)～ 5月31日(金)	5月31日(金)～ 6月17日(月)	7月 3日(水)	7月11日(木)
B日程	7月 9日(火)～ 8月 7日(水)	7月16日(火)～ 9月 2日(月)	8月19日(月)～ 9月 5日(木)	9月18日(水)	10月 1日(火)
C日程	9月24日(火)～ 10月23日(水)	10月 1日(火)～ 11月 6日(水)	11月 1日(金)～ 11月18日(月)	12月 4日(水)	12月19日(木)
D日程	1月21日(火)～ 2月 6日(木)	2月 3日(月)～ 2月14日(金)	2月 3日(月)～ 2月17日(月)	3月 4日(火)	3月13日(木)



ものづくり大学校歌
作詞…梅原猛 作曲…廣瀬量平

縄文の昔より
国の誇りは ものづくり
遠き世ゆ 伝えきて
みがきみがきし 美しき
たくみのわざを われら学ばん

日本の 近き世の
国の栄えは ものづくり
豊かなる 世をまねく
きたえきたえし まことなる
たくみのわざに われら励まん

この道の すたれなば
国の滅びは きたるらん
身と心 一つなる
にゆうものづくり 世直しの
たくみのわざを われらつくらん

学校法人ものづくり大学

大学名の由来

ものづくりは縄文の時代から、わが国の誇りと言える優れた伝統です。
古来の大和(やまと)言葉は濁点をふらないことから、現代日本語の慣用表記とは異なる
「ものづくり」を用いた大学名が付けられています。(梅原名誉総長による命名)



グローバル社会の中で、
多様な能力・スキルを持つ
人材を輩出します

会長

白根 武史

- 学校法人ものづくり大学 会長
- トヨタ自動車東日本株式会社
シニアエグゼクティブアドバイザー

現在、世界はICT、IoT、AIなどのデジタル革新やカーボンニュートラルへの取組みが「社会のありよう」を変えるという、大きな変革の時代にあります。各産業界はグローバル競争の中で、自ら考え、行動する高度で多様な能力・スキルを持つ人材を育成していくことが重要だと考えています。このような人材を育てるために、ものづくりの基本的な考え方である「現実にもに接し、ものの命を体感、体得することから問題を発見し、自ら解決方法を見いだす」というプロセスを学ぶことがとても大切であると感じています。ものづくり大学では、基本的技能と「ものづくり魂」を基盤に据え、そこに科学・技術の知識とマネジメント能力を加えることで、こうした時代の変化にも柔軟に対応できる、産業界が求めるテクノロジスト人材を輩出してきました。今後も、仲間との学びを通じて「現場がわかる技術者」が育ち、日本のものづくりを守るとともに、グローバルに活躍できる人材が、本学から巣立ってくれることを、私は期待しています。



「5軸」もデジタルも、
あなたを待っている

理事長

土屋 喜久

皆さん、ものづくり大学にある「5軸加工機」をご存じですか？日本のメーカーが世界のトップシェアを誇る、この最先端の加工機械を使えば、今までにない金属製品を社会に送り出すことができます。
でも、必要とされるのはどんな製品？複雑な加工機を動かせるのは誰？
社会が求めるのは、新しいモノを自ら考え、実際に創り出すことができる人材。そんな人材を本学は育てます。
近所の商店街、どうしても元気になるかな？通学で渡っているあの橋、だいたい傷んでるけど大丈夫？社会の課題は、身近なところにもいっぱい。
街づくりのデザインも、効率的なメンテナンスも、必要なのは思いを形にするデジタル技術。サステナブルな社会の実現に向けて、社会課題に正面から向き合える力を、本学は育てます。
体系的な学びに体験が加わって、人間性豊かな成長が実現する。そんなワクワクする学生生活を送りたいという期待に、ものづくり大学は応えます。
「今、最もホットなテーマは何？」と思ったあなた。ぜひ、ものづくり大学へ！

学校法人ものづくり大学 役員

【理事長】	土屋 喜久	学校法人ものづくり大学 理事長		
【理事】	白根 武史	学校法人ものづくり大学 会長／ トヨタ自動車東日本株式会社 シニアエグゼクティブアドバイザー	宮本 洋一	学校法人ものづくり大学 名誉会長／ 清水建設株式会社 代表取締役会長
	竹下 典行	学校法人ものづくり大学 専務理事	國分 泰雄	ものづくり大学 学長
	原 敏成	埼玉県経営者協会 会長	行田 邦子	行田市市長
	石岡 慎太郎	元 学校法人ものづくり大学 理事長	大塚 友美	トヨタ自動車株式会社 チーフ・サステナビリティ・オフィサー
	小原 好一	前田建設工業株式会社 顧問	佐々木 正峰	国立科学博物館 顧問
	寺島 実郎	日本総合研究所 会長／多摩大学 学長	赤松 明	ものづくり大学 名誉学長
	東原 敏昭	株式会社日立製作所 取締役会長 代表執行役	堀光 敦史	埼玉県副知事
			藤原 清明	日本経済団体連合会 専務理事
【監事】	佐々木 良二	元株式会社日立システムズ 監査役	野上 武利	埼玉県経営者協会シニアアドバイザー



OPEN CAMPUS

MONOTSUKURI UNIVERSITY 2024

【開催時間】10:00～14:40（9:30受付開始）

5/19
SUN

6/23
SUN

7/7
SUN

7/14
SUN

7/27
SAT

7/28
SUN

8/11
SUN

8/18
SUN

8/25
SUN

8/31
SAT

9/8
SUN

進学相談会
10/13
SUN

2025
3/23
SUN

3/29
SAT

全体説明会



大学の特徴を教員からお伝えします。その後、学生が自分の体験を基に学科の魅力を紹介します。

キャンパスツアー



ものづくり大学の特長である各種施設を学生スタッフがご案内します。最新の教育研究機器や学生制作物などをご覧ください。

なんでも相談



各県の高校に詳しい進学アドバイザーがあなたに合った入試制度をご紹介します。進学のこと、奨学金のことなど、なんでもご相談ください。

学食ランチ無料体験



「食」のことも要チェック。学生食堂でランチ体験ができます。栄養のバランスが良くボリューム満点の学食ランチを無料体験してください。

体験模擬授業



情報メカトロニクス学科、建設学科ともに毎回異なるテーマで実施します。体験型の授業を数多く用意しています。

在学生とフリートーク



大学生活ってどんな感じなんだろう?と疑問に思っている方、先生や大学の職員に聞きにくいことなど、フリートークを通して大学生活のリアルな部分を直接聞くことができます。

☆ そのほか、入試説明会や保護者説明会などもあり、情報盛りだくさん。 ☆ 高大接続入試を受験する場合は、必ずオープンキャンパスに参加してください。



ものづくり大学のオープンキャンパスでは、学科の特徴や最新の入学試験の内容、学生の活躍やキャンパスライフなどをご紹介します。是非ご参加ください。毎回違うテーマで体験型の模擬授業も実施しますので楽しみに...



ドミトリツアー

大学の敷地内にある学生寮を見学することができます。実際にドミトリに住んでいる学生スタッフがご案内しますので生の声をお聞きください。



無料送迎バスについて

オープンキャンパス開催日には、無料バス（吹上駅⇄大学）が運行します。お帰りの際もご利用いただけます。



女子高校生のための 実習体験教室開催！

9/29 SUN

【開催時間】10:00～15:30

工学に興味のある女子の皆さん、ものづくりを体験してみませんか？
丸1日ものづくりに没頭できるチャンス！ 詳細は入試課まで。

【10/26、10/27 碧蓮祭開催】ものづくり大学学園祭も是非ご参加ください。

平日の大学見学について

平日に大学見学を希望される場合は、事前に入試課に予約してください。

■ お問い合わせ ものづくり大学 入試課

TEL : 048-564-3816
FAX : 048-564-3201
E-mail : exam@iot.ac.jp

オープンキャンパスの
詳細や申し込みは
こちらから

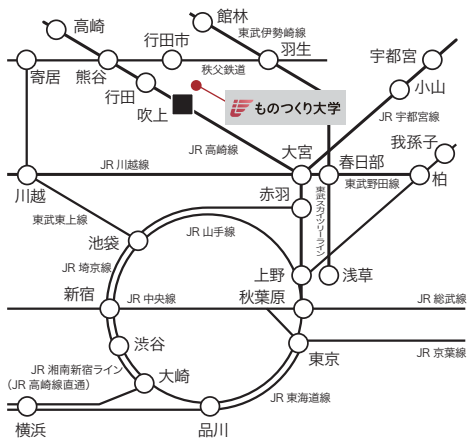


オープンキャンパス参加者特典

2024年にオープンキャンパスに参加すると
2025年（令和7）年度入試の入学検定料を
減免（1万円）します。



Institute of Technologists



東京より

- JR上野駅からJR高崎線吹上駅まで約1時間
- JR新宿駅からJR高崎線吹上駅まで約1時間

横浜方面より

- JR横浜駅からJR高崎線吹上駅まで
約1時間30分(JR湘南新宿/上野東京ライン)

大宮方面より

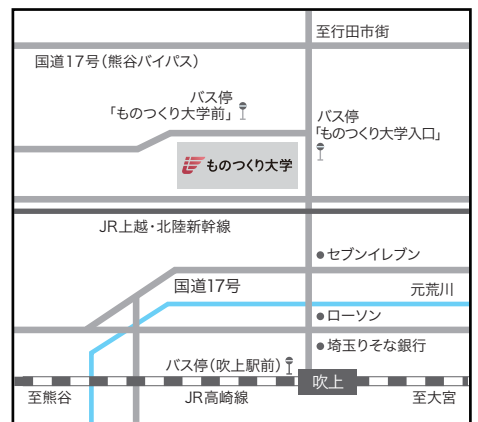
- JR大宮駅からJR高崎線吹上駅まで約30分

高崎方面より

- JR高崎駅からJR高崎線吹上駅まで約50分

JR高崎線吹上駅より

- 徒歩約15分
- バス約3分
- ①前谷経由「ものづくり大学前」下車
- ②佐間経由「ものづくり大学入口」下車



〒361-0038 埼玉県行田市前谷333番地

課 試 入

048-564-3816

■ <https://www.iot.ac.jp/>

FAX 048-564-3201 E-mail exam@iot.ac.jp



外部認証評価

ものつくり大学は、2022年度「公益財団法人日本高等教育評価機構」による評価を受けました。その結果、2023年3月に「日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしている。」と認定されました。